日伯新聞

Caixa No. 375
Phone. 2-3926

ブラジル國サンパウロ市ベレンデ街一四六番地
發行所　日伯社
廣告料　本紙定價一年金三十ミルレース　國外共金六十ミルレース
一十四字詰一行八百レース　一面及八面二百レース增

「自由」の叫び高らかに革命、革命、遂に成る

軍部首腦連の勸告に政局果然逆轉

全國廿二州中十七州を背景とし聯邦下院の絶對多數と上院の全部を頭使し陸海軍航空軍州警兵に護られ金城鐵壁天下を我物顏に誇つてゐた共和黨の大御所聯邦大統領ワシントン・ルイス氏は前代未聞の寡頭政治の實行者で市民の之を怨嗟すること久しきに亘つてゐたが、たま〳〵次期大統領選擧に關聯せる干涉事件に端を發し北伯の小州パライーバに擾亂の火蓋は切つて落された。爾來國內に暗雲低迷し不穩の形勢日增しに濃厚となり、ワ政府又之が對策に腐心し內一の場合に處する軍事的準備まで行はれてゐた所果然四日に至り反對黨の筆頭たるミナス・ゼライエス、リオ・グランデ・ド・スル兩州政府の蹶起となり自由の叫び高らかに續々之に呼應するもの出で日ならずして國の大半は革軍の占領する所となり形勢逆轉して聯邦政府は刻々悲境に陷りつゝあつたが、廿四日拂曉軍部の硬化によつて遂に決定的最後を與へられ全日午後グワナバラ宮を明渡し一要塞に幽閉の身となつた。

二旬に亘る陰慘な天氣の後を受けて二十四日は朝來の快晴センスルと云ふ金言をかまされた諸新聞紙はリスのやうな記事をのせてる外革命運動の眞相については何一つ書いてない。書かせぬことそれ自體が政府側に取つて良くないのだとは誰しも想像してゐたところ、果然午後一時頃から市內は俄かに騷々數くなり、革命勝つた、政府が倒れた、大統領がやられて怪我した、伊太利大使館に逃込んだなどの噂で持切り、ソレとばかり彌次馬はルア、リベロバグロの新聞ガゼタを襲ひ、之れを燒打して血祭に上げた。勢に乘じ政府の機關新聞コレイオ・パウリスターノ紙、サンパウロジョルナル紙などを襲ひ、何の容赦もあらばこそ、滅茶滅茶にして鬱の憂を揚げた。モウ此の時分には彌次馬連中市內の主なる機關を打とわし、手に手に武器を持つてるのだからたまらない、政廳前やラルゴ・アントニオ・プラード附近において州兵との間にパチ〳〵小競り合が行はれたが小人數の兵隊では何とも手が付けられない。至るところ革命萬歲ワッショ〳〵の戰勝氣分である。此日午前九時頃早くもサンパウロ市へは大統領ワシントンルイス氏が捕つてコッパカバナ要塞に引張られて行つたとの報道が届いて居た。州政府當局は何れも蒼然色を失ひ腰をぬかした。

形勢は悉くワ政府に不利

十月三日ミナス、リオグランデドスールで武力革命の火蓋を切つて以來、政府は極力言論機關を壓迫し、時局に關することは一言半句も書かせず、果ては我々日本語新聞までも檢閱を始めるなどのビクツキ方であつたが、形勢は到る所政府軍に不利であつたのは匿せない事實であつた。先づペルナムブコが革命の手におちた、エスピリツトサント州がおちた、それは何れも十月四日のことである。サンパウロとパラナ境はリオグランデ軍が三万の手勢で押寄せ、オウリニョスからイタラレー、リベイロに亘つてサンパウロを壓迫し、一部はサンパウロ州內に乘込んでゐた。三角ミナスは大河を挾んで一進一退、ミナス中央に向つての政府軍の進出は僅かにジュイズ・デ・フオラ市までしか行かず、何所として埒のあいてる所は一ケ所もなかつた、形勢は悉く政府に不利、ワシントンの身の上は文字通り累卵の危きにあり、リオかサンパウロで一個聯隊の兵が引つくり返へればそれでおしまいと云ふ土端場まで押詰つて居た。果然リオの第三步兵聯隊—統領官邸の護衛隊—が引つくり返つて革命の大詰の幕は切つて下された。而して其後は朽木の倒れる如くバタ〳〵ドテン—さしもに傲頑なワシントンルイス氏も遂に投出さざるを得なくなつた。第三聯隊の寢返りはかねて打合せずみであつたこと云ふ迄もない。

最後の通牒

十月二十三日リオでは活動や寄席のハネた頃第三聯隊が引つくり返ることは略わかつておりサンパウロ市へもベノスからのラヂオでワシントンが政權放棄を强要されるだらふとのニュースが來てゐた。問題の第三步兵聯隊では聯隊長氣をきかし良家の若者で入營してる者に向つてお前ら今晩こゝに寢るじやないサツサと家に歸れと勸めて居たコツパカバナ要塞、カムポ・アフオンソの飛行隊、何れも第三聯隊とシメシ合せ二十四日午前一時二時頃にはちやんと引つくり返つて居た。役所の電話は引切り無しにチリン〳〵鳴る、自動車は深夜に有徒左往する、各大臣はグワナバラ大統領官邸に詰めかける。第三聯隊では有りたけの機關銃を引張出し大統領官邸向けて並べ、さあこい來れと構へるなど醒慘な空氣の內に夜が明けた。六時と云ふにコツパカバナ要塞から相圖の大砲が二發、それから間もなく飛行機で大統領宛の辭職勸告のビラがまかれ、續いて午前九時リオの大僧正ベバスチオン・レーメ貌下が陸海大將タフラゴゾ同メナベレト外五名の署名せる最後の通牒を持してグワナバラ官邸に赴き之れを手渡して引下つた歷史的の文書は次の通りである

一九三〇年十月廿四日

聯邦大統領閣下

今や國の北端より南涯に至るまで全市民は武裝して二派に分岐し兄弟相搏つの狀態に在るも何れも此不名譽なる鬪爭の終熄し平和克復の曙光の一時も早く認め得られんことを衷心より翹望してゐます軍隊は唯政權爭奪の目的の爲に操られ其結果は單に死傷兵を算え癈人を造るに止まり假令軍に捷つと雖も正當の理由と勢力あるものを承服し得ざるのみならず却つて現在に幾倍する內亂の再發を誘致するでありませう。國家を擁護し市民を保全してブラジル共和國の體面を維持し更に閣下の名譽の爲に寸刻の猶豫を排し速かにブラジル現下の運命を閣下の陸海軍首腦部にお預け下さい。御回答の決意に對する猶豫期間を此通牒御受領の時より三十分間お與へします。幸に全市民の切望せる如く御承認を得ば誓つて閣下の名譽と生命の保證を致します。

ワ大統領の態度强硬

男の意地、たとへ殺されても降參などは罷りならぬ、署名はせぬとキツパリはね付けた。無論職を勸告したがどうしてもきかない。間もなく前記の陸軍巨頭連が來た。ワシントン頑張つて閣僚は何れも口を酸ばくして辭會はない。漸くのことで會ひは會つたが、

「今となつては命は惜しくない、降參せぬ」

と頑張り、どうしてもウンと云はない、將軍連手古摺つてしまつた。午後五時再びセバスチオンレーメ大僧正來場、外相オタビオマンガベーラ氏に向つて嚴然として「時局は最早一刻も躊躇遂巡することを許さない。國民の昂慎は非常なものである。大統領は即刻何れかの要塞または兵營に引移る可きものだ。自分は朝九時から此の事を主張してる。あの時刻なら自分の僧院に引取つてもよかつたが、今となつてはモウ遲い」と云ひ放し後事をベネチト僧正に托しワシントン氏と會見せしむることにして引揚た。流石のワシントン氏も坊さんの口說きに掛つちや叶はない。とう〳〵兜をぬいで城を開け渡し、コツパカバナ要塞に捕虜となつて引取られることとなつた。時に千九百三十年十月二十四日。

臨時軍政布かる

忙しい各州政府の引繼

一國の元首が捕虜となつて引張られて行つたのだから、モウ問題はない。直に臨時軍國政府が組立され、前閣員は更なり各州統領市長郡長その他朝くも前內閣の主なる役人は悉くやめられ一先づ軍國政府の手で代行することとなつた。聯邦議會を始め州議會市會など何れも解散。リオでは軍國政府首席グツソフラゾ大將の任命でそれ〳〵各大臣の顏振が決つた。地方においては最寄軍團長、聯隊長、大隊長などが代つて州政府の引繼ぎを受くるなどあわただしい變り方である。確聞する所によれば此軍國政府なるものは愈々ほんの一時的にて三週間以上はやるまいとのこと。本稿の印刷される頃には今次革命の事實上の首領ゼツツリオ・バルガス氏並に北伯總指令ジユアレス・ゲポラ將軍が入京するので、之れにミナス州の代表を加へて合議の上正式に臨時政府の形態が決定されるだらふとのことである。軍國政府樹立と共に革命黨が將來遂行することになつてるプログラムを發表してるが、これは何れ革命派巨頭が集合してから後のことであらふと觀測されておる。何れにしても列國から承認して貰はねばならぬ關係上万事は存外早く形付くものと思はる

前大官連續々縛らる

にらまれてる聖州選出議員

僅か一夜の間に天地がヒックリ返つたこととて、昨日まで肩で風を切つて居た大官連もお膝元に居たものは有無を云はせずふん捕まり、中にはドサクサ紛れに官金を盜んで逃げのびた者もあり、前大統領の下で羽振りをきかせて居た者ほど多くヒドイ目に遭つてる。前閣員の捕縛は殆んど形式だけに過ぎない樣子だが、兩議員の中には十分革命派から睨まれてる者あり、殊にサンパウロ州選出議員は富の敵と目されてるだけに何れも無事にはすまず、中には風を喰つてファゼンダにかくれてる者もあり、義勇兵を組織して前線に往つたきり雷で歸つて來られないのなどもあり、昨日に變る今日新聞紙も亦一言半句これに言及せないのを不思議とされてゐたが、二十七日に至り聖市ジヤルヂン・アメリカのメキシコ街九番英國領事館官舍に居る事が判明した。其他州の政客は何處に姿をかくしたものやら殆んど顏を見せない。

決定を見たる臨時政府閣員

一日も忽せにすべからざる國務を執るため臨時軍國政府は廿五日左の通り各省大臣を任命した

司法　カブリエル・ベルナルデス氏
外務　ノフラニオ・デ・メロ・フランコ氏
大藏　アゼノール・デ・ローデ氏
陸軍　レイテ・デ・コスタ將軍
海軍　イザイアス・デ・ノロニヤ提督
農務（交通兼任）パウロ・デ・モラエス・パロス氏

尙リオ市長はアドルフオ・ベルガミニ氏、ブラジル銀行總裁ジヨゼ・ジヨアキン・モンテーロ・デ・アンドラーデ氏、警視總監デスシヤンプス・カヴアルカンチ將軍中央鐵道總裁リマ・カマラ氏、郵便局長ベント・モンテーロ・ゲーデス氏、電信局長コンラード・ミニレール・デ・カンポス氏、衞生局長アルベルト・ヴイエラ・デ・クンニヤ氏。

臨時政府の新施政方針

血緣の登用を制限

一二十四日發表さる

革命成るや臨時軍國政府は廿四日迄に施政方針を作成發表したがそれによると

a 政府最高委員會は左の人員より構成さる。即ち陸軍一、海軍一、行政官（文）一、行政官（軍）一、工學敎授一、醫學敎授一、法學敎授一、商業家一、農業家一、官吏一、農園主一。

b 各省は外務、陸軍、海軍、大藏、司法、商工務、農務、文部、交通衞生部の九省。

c 緊急諸政策は聯邦並に各州議會を解散し、關並に制定を行ひ、二月二十四日制定の憲法の恢復（一八八九年テオドロ・ダ・フオンセツカ元帥による第一期憲法）し、聯邦憲法並に聯邦、各州公布の法律を審議統一するために議會を開き官吏並に軍人の名簿を檢閱統一し其給料を等しくし、軍制を定め無記名選擧法を實施し初等並に職業敎育を市民の義務とし、裁判並に敎育法を統一し、聯邦州官吏並に軍人の給料及び共濟金の統一を計り、陸海軍の權能を新たに制定、恩給受領者の名簿を檢閱して文武官の新恩給制度を定め宗敎問題を審議解決し國產品輸出入に對する制限並に國民を撫

e 各州より十二名宛並にアクレリオ兩直轄區より若干名の代議員を選出して國會を召集す而してアクレ並にリオ直轄區は新憲法制定の曉に各々州を構成する

革命萬歲

民蹶入道

戒嚴令下に秘みつ會合を主催した張本人として其筋から睨まれてゐた總領事アルチノアランテスあたりを使つてもみ消運動に狂奔してたところ革命勝利で旨く助かる　こりや一杯賣はざあなるまい

f 新憲法制定の上は直ちに聯邦並に各州正副統領、聯邦並に各州上下兩院議員及び各郡參事員を選擧し新共和國策を樹立する

と定め

官公吏の任命

に於ては官公吏の任命はブラジル生れの市民に限り、聯邦正副大統領、同各省大臣、各州正副統領、各行政官廳の局課長の血屬並に姻戚に當るものは當該官吏の退職後一ケ年を經過せなければ聯邦各州並に各州官公吏に就くことが出來ない。但し自由競爭の結果選擧されたときは此限りに非ず。聯邦、州、郡の何れを問はず同時に二つの有給官吏の職に就くことは出來ない。

と規定し

選擧管理

で國政を攝り

の項に於て退職後一ケ年を經なければ如何なる公職にも再選さるるを得ず、選擧々行の當時當該選擧地の司法又は行政官の職に在る者の血屬並に姻戚に當るものは選擧さるるを得ず、聯邦正副大統領並に同各省大臣の血屬又は姻戚に當るものは當該官吏退職後一ケ年を經過しなければ聯邦內何れに於ても選擧さるるを得ず

と規定し

軍人

は聯邦並に各州將校下士卒の報酬をうけつつある者は被選擧權はないが其職分に對する所得を放棄するときは手數料で働くことが出來る、但し新制度實施の日迄は此限りに非ず、將校並に下士官は聯邦正副大統領を選擧し得、陸海軍有給將校並に下士卒は聯邦內の同一州內に三ケ年以上留まるを得ず且つ未だ駐屯しない州のある間は既に駐屯した州に再び赴任するを得ない

國民司法裁判所

聯邦高等法院を廢して國民司法裁判所を置き、其判事は聯邦內各州より四名宛派遣し、國會に於て判事の名簿を作り審査の結果內一名を國民司法裁判所に置

三名を各州において裁判所を代表せしむ、判事に欠員を生じたときは三十日以內に之を補欠する、上下兩院議員、國民司法裁判所判事及び聯邦並に州正副統領の血屬並に姻戚は判事たることが出來ない。

CASA TOZAN
MIZUKAMI & CIA.
COMMISSARIOS
Rua Cidade de Toledo N. 25
Caixa, 911 —:— Phone, 2837
End. Telegr. "TOZAN"
SANTOS

◎弊店取引方法ハ
サントス市
珈琲コミサリオ
カーザ東山
ミヅカミ、イ、コムパニヤ
郵函　九一一號
電話　セントラル二八三七號
電信略號「TOZAN」
◎御照會次第御回報申上候

臨時政府三十日間のモラトリアム實施

但し勞働者には影響せず

リオ銀行家組合長アルベルト・ボアビスタ氏は去一九二四年サンパウロ革命に際し實施した六十日のモラトリアムに倣ひ今度も之を實施しやうと建議し去廿六、七の兩日に亘つて主なる銀行家集會の上協議を遂げ滿場一致可決の上ブラジル銀行總裁モンテーロ・デ・アンドラーデ氏は其決議文を大藏大臣アゼノールデ・ローレ氏を通じて臨時政府に建策した所全日夜法律第一九三八五號を以て次の如く豫期の通りモラトリアムの公布を見た。

第一條　前政府が十月五日法律第一九三五二號制定のフェリアードを更に十一月三十日迄延長する十月二十日公布の法律第一九三七五號並に十月二十二日公布の法律第一九三八二號を廢止す

第二條　商品取引所に於ける契約を含む商業上の支拂、借入金の割拂、擔保付債務に對する利子の支拂は三十日間猶豫す

第一款　支拂猶豫に該當する債務は本法律公布の日より十一月三十日迄に支拂期日の到來するものに限る

第二款　上記の債務のうち十月三日より十日迄の間に支拂期日の到來せるものは其日より起算す

第三款　十月二日以前に支拂期日の到來し引受をなさず又は十月六日付法律第一八三五二號によつて異議の申立をしなかつた者に對しては本法を適用せず、異議の申立の保留をなすとも又は證書の書替をするとも自由である

第三條　前條規定を實施するため之に該當する證書類の法律的効果を停止し此期間中に時効にかゝるものも之に猶豫期間を加算せる期間中は拒絶證書の作成を停止する

第四條　左の各項に該當するものは本法には含まない

一、利子を附せざる銀行預金並に當座勘定尻の引出

二、利子付の銀行預金並に當座勘定尻は十五日毎に其現在高の三三%を引出し得

三、銀行相互間の契約金及び預金中利子を付するものは十五日毎に其三三%以内を引出し得

四、商工業家は其從業員に支拂をなすべきものに對しては其支拂額まで。又日用必需品の購入費運賃、旅費の支拂に充てるため必要の場合は十月二日以前の毎月平均額以内を支拂ふため三三%以上の引出をすることが出來る。

第五條　左記に該當するものは本法を適用せない

a　本法公布後に生じた義務

b　本法第二並に第六條及び一九二九年十二月九日付法律第五七四六號の規定に該當する債務者

第六條　利子を付せない證券類はモラトリアム期間中年一〇%の利子を付す

第七條　領土内何れに於ても本法實施による債務の支拂不能の爲に如何なる債權者よりも破産の申請をうけることはない

第八條　第一條に擧げたるフェリアード期間中行はれた契約證書並に法律行爲は總て有効とす

第九條　本法律は公布の日より効力を生じ聯邦内に於て同時に公布する爲各州統領に對し電報を以て通知す

第十條　本法の規定に抵觸するものは無効とす

×

尚臨時政府は同日夕刻内外銀行は輸出手形の賣買をブラジル銀行に限る外前掲第二條の規定に從ひ總ての銀行業務を開始することが出來、ブラジル銀行は他の普通銀行に對しその取引者の必要な額を一銀行につき一日一千磅迄融通することが出來る、其換算率はブラジル銀行の定むるところによると規定した

十月二十七日午後　ソロカバナ驛に到着した革命軍

ゼツリオ・バルガス氏

晴れの入京

聯盟派の名士續々リオへ

ポンタグロッソに在つた南リオグランデ州統領ゼツリオ・バルガス氏はいよ〳〵臨時政府の大統領となるため昨日出發今夜サンパウロ着即時夜行でリオへ向ふ筈。尚戰線に在つた南リオグランデ軍は昨日來續々サンパウロへ入つて來た。尚副州統領オズワルド・アランニヤ氏を始めリンドルフオ・コロール、其他リオグランデの名士は飛行便で續々上京してる。

六年振に聖市へ

イジドロ將軍

一九二四年七月革命當時革命軍の司令官であつたイジドロ・ヂアス將軍は久しく國外に在つたが、今度リオグランデ軍に參加して バラナにをつたところ一昨日六年振りにサンパウロに入り昨廿八日再び第二師團長に就任した。又仝將軍と行動を共にしたミゲル・コスタ大佐もリオグランデ軍の總指揮官となつて其部下と共に昨日正午サンパウロ入りをし、フロレス・ダ・クンニオザスコより入聖。

聖石清作一寸と來い

秘密文書

紫峰生

中島總領事閲覽濟み乃

聖市同胞の間に誰云ふともなく口から口へ黑石が召喚された、刑事同道で引張られた。

軍鷄籠で保安課に送られて拘禁九時間、冷たいところにゐるさうだといふ噂が巷間にパツとたつた。

顔見知りの外人記者さへ私の肩をたゝいて時報の黑石が『カーロ・デ・ビユーバ・アレグレ』に乘せられたと云ふちやないか

外人の記者、新聞仲間にも話柄をつくつた。

何はさて、醉つぱらいかなにかでない限りは不始末は仕出かさず、黑石を黑あの黑塗りの金網張りの自動車塗車に押し込めず濟んだかも知れぬ。いやこれだけは太鼓判を捺して保證の出來る事である。

鬼に角その會合の結果四十コントスの金がサンパウロの在留民に救濟金として用意され、萬一の場合にはビネイロス邊の日本人店屋の食料品を買入れる筈で、其内命迄下してあつたとかサンパウロ日本人臨時救濟會が歴々の間に出來上つた。その實行方法を黑石はお手のもの〻印刷器にかけて、ビラに刷り上げた。——智慧の足らぬ連中がやる事は何時もこれだから困る

愈々脱線してしまつた。印刷法違反といふお灸は熱かつた。

而も中島閲覽濟といふごく印つきの情報を持ち寄る事

嚴正中立を守る事

なんて事がでたらめに書かれてあつた。これは軍事行動情報の交換通知で、時局は嚴重に取締つてゐたものである。

不用意もこゝまでくれば世話はない。そのビラを三十餘枚も方々へ配布したとの事である。

そのビラの一枚が、どうした手からか官憲の手に渡つた。日本人油斷ならぬ、ケシからぬ事をする、といふ事になり、政府の方針に何故信頼せぬかといふ氣持が一切を益々紛擾の極に陷入れた。

このビラに關し某、某とこの場合の筆者との三人の内一人が持ち込んだに相違なしと噂してゐる由であるが、私は渦中に數へられてゐる自分の不德を敢て辯明せぬ。燈臺下暗しとか、ただ私は全然無關係である事を表明しておく。

早朝に出頭を命ぜられて、その日黑石はその文書に對し、日本人會の鮫島が會長である以上責任者であり、自分は印刷者に過ぎぬと申立てた。

文書理事を以て平常任ずる黑石、而も草稿まで書いた本人が何の因緣で飾りもの〻會長を引出したものか彼の心事のろう劣なるや甚だし。彼黑石、家を去るに臨み聊か往生際を考へたとみえ、細かに善後策をさづけ、遺言までして出たといふ男が、鮫島を引張り出すに至つては實に唾棄すべき僞紳士である。

鮫島も飾りもの〻會長にかつがれて馬鹿をみた。今度といふ今度こそ腹のわたまで浸み込んだ事と思ふが、如何？

サンパウロ臨時政府組織さる

州統領はモラット教授

州統領　フランシス・コモラット氏

廿四日ハスチンフイロ・デ・モーラ將軍によつて軍政を布かれて、司法　ジョゼ・カロス・デ・マセト・ソアレス氏

大藏　ジョゼ・マリア・ホイタッカー氏

農務　ヘンリケ・ソーザ・ケロース氏

交通　フランシスコ・バエス・レーメ氏

市長　カルドーゾ・デ・メロ氏

警視總監　ヴイセンテ・ラオ氏

形の如く訊問され、卓を叩いてどなりつけられ、青い顔で青柴に鹽のしよんぼり加減、便所へ行くにも刑事につき纏はれ、夕食も給せられず夜遅くまで冷たい所に震へ上つた後が、黑塗鳴物自動車——ビユーバ、アレグレ——の厄介になつて保安課に押送された。

中島は知らぬ顔の半兵衛、さわらぬ神に祟りなし、深入りしては我が身危しと考へてか、一向に手を入れぬ。そこは役人根性、金箔附の冷情漢中島のやりそうな事である。この男なら溺れてゐる同志を見ても見ぬふり位は平氣でするだらふ。黑石も相棒が悪かつた。チョッカイ夫棒が悪かつた。チョッカイ夫人の口出しも効能がなく、結局はコンデ街の心ある人の情けで伯人有力者の憐憫を仰ぎ保釋で出て來た。

黑石はよくお茶の會をする。外人に顔見知りは多い。而しそれは英語系の人達ばかりだつた日伯親善ではなく日米親善だつた。この場合に黑石のために立つてくれる人はなかつた。

屍に鞭打つ事はこれでやめる彼黑石にして男ならば、潔く一切の公職を去り、清風に臥する の機は今である。特に教育機關たる父兄會に席を列ぬるは、刑餘の身として慎む可きであらう彼に依つて代表さるゝ時報紙、木擇を氣取り、指導精神を振廻すは僭越の行爲である。

願みてやましき所なきや。

讓受廣告

ノロエステ線カフエーランヂヤ町に於て各位の御贔負に與つて居りました瀬川すがえ氏經營の宿屋兼料理店伊勢屋を讓受け、引續き營業致す事になりました。何卒倍舊の御引立御愛顧を賜り度く、御願ひ旁々御披露迄申上げます

昭和五年十月

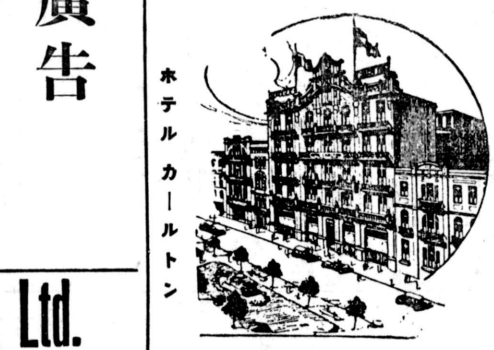
ノロエステ線カフエーランヂヤ

伊勢屋

宮坂實郎

F. S. Hampshire & Companhia Ltd.

S. PAULO : RUA ALVARES PENTEADO, 21 SOB.
SANTOS : RUA 15 DE NOVEMBRO, 147 SOB.



ホテル　カールトン

Hotel Carlton

ESPECIALMENTE PARA FAMILIAS

Rua Libero Badaró, 26

Tel. 2-2956, S.Paulo

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.

(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)

RUA DA CANDELARIA NO. 28

CAIXA POSTAL, 380-RIO DE JANEIRO

切り取りて手紙の表にはられたし

リオ・デ・ジヤネイロ

横濱正金銀行支店

郷里送金

一、御送金の伯貨は當店にて受取たる當日の爲替相場にて日本金に換算可仕候

二、日本内地郵便爲替料、書留料其他總て當店にて負擔致し即ち全く無手數料にて御郷里の受取人へ送り届け申上候

三、金子は現金封入、郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶横濱正金銀行勘定として

Banco Commercial do Estado de São Paulo

又は御便宜の方は

Banco Noroeste do Estado de São Paulo

へ御拂込被下候ても差支無之候

四、何れにしても送金申込書は必ず忘れず當店へ御送り下されたく候

預金

日本貨定期預金利息　六ケ月以上年四分五厘

伯貨定期預金利息　六ケ月以上年四分五厘　一ケ年以上年五分

伯貨當座預金（小口）　年四分

▲預送金用紙は御請求次第直に御送り可致

御不審の點は御遠慮なく御問合被下度候

▲預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候

間御申込の際最寄郵便局御指定相成り候はば御便宜に有之候

母國へ一番早く着く船

◎神戸まで

サントスから六十三日

日本郵船の船は毎月一回南阿經由神戸に向ひサントスを出帆します

船内衛生設備の完全、食事の優秀、乘組員の懇切については定評があります

河内丸

十一月十九日　サントス出帆

神戸又は横濱迄　一等　二三〇〇ミルレース　二等　一六〇〇ミルレース　三等　一〇〇〇ミルレース

日本からお呼寄せの便法

日本から呼寄せられる方の乘船賃を當地郵船代理店へ豫めお拂込になれば乘船券發行指圖書を差上げますその指圖書を日本内地の御本人にお送りになつて乘船地の郵船支店で乘船券と引換へられるのです、この取扱は送金の費用や手數が省け且つ最も安全な便法です

——出帆日取其他細詳は上記代理店へ御照會願ひます——

日本郵船會社

若返る　性命湯（動植物の精）

血の道、神經痛、胃腸病、性病をテキメンに治す　送料共六圓

バウリスタ線マリ、アー驛

日本藥局　海老根喜重郎

郵函二二七

次男春雄儀

急病にて去る十二日永眠致し翌十三日日本人共同墓地に埋葬仕り候間此段辱知諸彦へ謹告仕り候

追而埋葬に際しては各位の多大なる御同情を忝うし又御多忙中遠路御會葬被下候段深く感謝致し候實は一々御禮可申處其の意を得ず略儀ながら紙上を以て御禮申上候

昭和五年十月

ソロカバナ線

アルヴーレス

マツシアド驛

父　清水新次郎

母　清水金

兄　清水清

姉　小笠原繁

同　清水伊登

妹　清水房

同　清水マリア

親族總代　小笠原喬

小笠原正孝

文藝欄

日伯俳壇

木村圭石選

『春暁』

○ セラナ　信山

春暁や丘を仰ぎてイベの花
春暁の空啼き渡る小鳥かな
春暁や乳牛の鳴く聲長し
春暁の霧立ち籠るバスト哉

○ 太陽植民地　白鷗

春暁や眠るが如きつなぎ舟
春暁の河邊に浮ぶ家鴨かな
春暁や覺めやらぬ街のひつそりと

○ アリアンサ　文秀

花珈琲春あかつきの薄霞
春暁や舍る珈琲の二番咲
小雨降る春暁の再寢かな

○ 梅辨植民地　花宵

春暁を急ぐ旅人や磯傳ひ
春暁や引く鍬やめて遠會釋
春暁に次々鳥の行方かな

○ カンポグランデ柳　枝

春暁の夢破りけり汽車の音
春暁を配り走るや牛乳車
春暁の夢まだ深し田舍街

○ ブラインニヤ　南泉

春暁に斧研ぐ腕の力かな
朗かに春あかつきのラッパ哉

○ 朝日植民地　椰子

春暁に渡り兼ねたる淺瀬哉
春げうや荒木立たる普請小屋

○ 失名

窓あけて春あかつきの風寒し
春げうの草喰む馬や牧遙か

○ モロアグード　容海

春げうや炊事の煙鳥の聲
春げうや珈琲葉末の露の色

○ モヂダス　旭扇

花鳥や春あかつきのあさやかに

○ モロアグード　紅花

笑はれて春あかつきの雨具かな

○ 全　華翠

啾ぐ春あかつきの小川哉

○ 全　火呂坊

薄月に春あかつきの花カフエー

○ 全　芙蓉

山路行く春あかつきの小鳥かな

○ 全　紫蘭

春げうや斧打つ音の爽かに

○ 全　夢路

春げうの病苦忘れて語りけり

○ ドワルチーナ　晋一郎

春げうや夢まださめぬ雨の音

○ 圭石

乳搾る春あかつきのと小唄哉
春げうや小學生徒引連れて
寢臺車春あかつきの覺め心地

『風』

○ 太陽植民地　白鷗

大樹越えし風の呻りや夕暮るゝ
夕空に風合戦や風添ふて
切れ風の梢に鳴りぬ夕嵐
日曜を風合戦や村童

○ 朝日植民地　椰子

村祭繪風求めて歸りけり
桃山の今日の人出や揚る風

○ ドワルチーナ　晋一郎

高空に止まる風や山低し
揚風に捌きかねけりもつれ糸

○ ブラインニヤ　南泉

土手馳せて風あげつける童哉
風さげて群れ行く野邊の童哉

○ モヂダス　旭扇

宮の杉越すは我子の繪風哉
達磨風風に浮かれて揚りけり

○ モロアグード　染蘭

風さげて誘ひ來にけり隣の子
揚げ過て風から風に取られけり

○ カンポグランデ柳　枝

切風の目のあたり落つ川向ひ

○ モロアグード　芙蓉

もて餘す子に風揚て持せけり

○ 全　紅花

川越に聲高々と風いくさ

○ 全　火呂坊

青空や尾長く曳て上る風

○ 全　華翠

たこあげる子供の群や廣野原

○ 失名

緣端に見上るたこの呻り哉

○ アリアンサ　文秀

學童の作り上げけり手工たこ

◎ 圭石

廣々とたこ揚げ集ふ濱邊かな
たこの尾榮の花打て上りけり
負ひし子に風を持せて走りけり

『孤獨』

今井白鷗

寂しけれど
夕背戸に　ひとり
米を磨ぎぬ

梢かげ——
チヽと小鳥は鳴きて
ゆるゝ小枝を飛び去りぬ

寂しけれど　ひとり
涯しなき空を仰ぎて
微笑みつゝ　うたふ

孤獨なれば
夕背戸にさら〳〵と
米を磨ぎけり。

投稿家諸氏へ

紙上匿名は差支えなきも住所氏名は明記のこと。

◎ 募集 ◎

▼和歌　題隨意　一人二十首以内　締切毎月十日　選者　岩波　菊治

▼俳句　十一月季題「蛙」「桑」　一人五句　十五日締切　選者　木村　圭石

◎各題別紙締切日嚴守の事

Sobre O Café

ソロカバナ線農事講習會 農産品評會に於ける江越技師の審査概評及所感（中）

珈琲出品に關し概評すれば、今回の入賞品一、二等はノロエステ線の品評會に於けると同樣に何れも品質優良で、外國向輸出珈琲としてモヂアナ、バウリスタ兩線珈琲舊地帶の優品と比べて決して遜色なく、邦人當業者の一般が欠點とする收穫及乾そう法に周到の注意を拂つた事實を認めるのである。然し乍ら一般の珈琲出品を通じて未だとの欠點無して斷定し得られない事を遺憾とする。

從來當地帶も一般に一齊採收法に依るがため、生產品中に珈琲ベルデ即ち未熟青粒の混入多く、之が爲め精選珈琲は青臭味を帶び、品質を惡變する事になる。又當地帶は砂質であるから太陽の光線に依り受くる地溫の上り方は他線の砂質ならざる地帶に比べて著しく、加ふるに地中の水分蒸發も甚だしいため、舊來の方法たるこの一齊採收法に依ると既に完熟した果實にとつてはその採收時期が遲せられ、採收前地下に落果し、落果永ければ地溫の上昇と濕度の關係及降雨其他外界的現象の影響を受けて珈琲アルヂート即ち醱酵敗せる珈琲に變質するのである。今回の珈琲出品中果粒の內側內皮部が橙赤色に變化したものゝ多かつたのはこれ明かに前述の變化現象を語るものである。故に今後珈琲の採收法は從來の一齊採收法を改めてその熟度に應じ收穫回數を增加する、現に當局の奬勵しつゝある自然採收法即ち合理的採收法に頼る事が優良品を生產する上に大切な要件だと思ふのである。

殊にソロカバナ線の如く開花成熟程度が他線に比べて不揃な地帶にあつては特に考慮すべき點であらうと信ずる。

繰返して云ふ迄もなく未熟果の混入は單にその事のみに止まらず、他の完熟果に迄乾そう中青臭味を吸收せしむるの欠點があり、採收上特に一般當業者の注意を煩はしたい所である。

猶乾そう法の欠點に就いても特に一言を費したい。

當地方一般に採收後の乾そう法に關し舊來の方法に大なる欠點あるを認むるのである。即ち珈琲採收後果肉皮中に多量の水分ある時、熟度を均一にするためと誤信し追熟醱酵せしむる目的のため二、三日間乾そう場に堆積するの習慣がある。成程多少熟度の相違したものを追熟醱酵作用により均一ならしむる事は實際的であるが、舊來の採收法により青果も完熟果も一緒に混ぜ、青果の外皮が黑變するからとて熟度が直ちに均一する譯はなく、採收直後は實中の水分が平均七〇％がゾーロであるといつて一利なしと云ふも敢て過言ふ現象は示さぬわけである。何となれば輸出總額の約六割は舊地帶の生產に屬するを以て見ても、その品質が土質、地盤關係のみを以て論ずる事の出來ぬを立證するものである。

されば舊地帶、新地帶の何れを問はず收穫乾そう に特別の注意を拂ふならば、良質の珈琲を生產する事は實際上極めて容易なのである。

然し特に一般の誤解なきやうここに詳述すれば、舊地帶の土質は粘質壤土の肥沃なる場所即ちテーラ・ロシアの地帶多く、珈琲樹の發育優良にして樹齡永く、結實の粒形はソロカバナ新地帶の砂質壤土に生產せられたるものより確かに良形である。而して殘念乍ら砂質壤土の新地帶はテーラ・ロシア地帶よりも地力の消耗が甚だしく、永續的でない事實を忘れてはならない。

新地帶に珈琲を植付け數年間の成績を見て地力の消耗如何を論じてゐる人もゐるが、今や議論の時代ではなく、數次の品評會の成績より考ふるも、地力の消耗は事實上新地帶の珈琲園を脅威せしめつゝあるのである。此の脅威に對しては極力防止するの必要がある。今日珈琲愛護者が珈琲のみを愛撫してその基礎である地力の維持增進を計らぬのは、將來好ましからざる結果に陷る事を豫想せしめる。

地力の消耗を防ぎ維持增進せしめる策としては、從來慣習的に行つて來た掠奪農業の不合理を覺り、施肥法の改善即ち土壤に有機質肥料を補給すると共に有効肥料成分の流失を防ぐため當州政府の奬勵する常設畦立法を實施し表土の流失を防止するこそ緊急なる作業である。

又有機質の補給策としては緣肥作物を間作し之を常設畦內に鋤込むが如き、牧畜を兼營して家畜の屎肥を利用するが如き、其他雜草類の如きを鋤込んで補給に努むるならば、テーラロシア地帶を凌駕する成績を擧ぐるは決して難事ではあるまい。特に當地方に於て除草のため數次馬耕するが如きは却つて外界の氣象關係より土壤を乾そうせしめ、表土を流失せしめる虞があるから、耕鋤と施肥とを併行させ、有機物の施肥を行つて土地に水分を吸收せしめるの注意が必要である。施肥を伴はざる砂質優良なるものとすれば、サントス港輸出珈琲の最近數年間の平均七〇％がゾーロであるといつて一利なしと云ふも敢て過言ふ現象は示さぬわけである。何ではあるまい。

Sociedade Colonizadora do Brasil Ltd.

Rua Bôa Vista, 11 - 8.º Andar.

Tel. 2-1342 — Telg. Ijurengo

CAIXA POSTAL, 2975 — SÃO PAULO

ノロエステ線チエテ移住地
四万七千アルケールス
ソロカバナ線バストス移住地
一万三千アルケールス

双方共原始林の處女地帶、地味肥沃無比、珈琲其他雜作に好適
今が絶好の機會です。地價アルケール七百ミル毎十アルケール
スに付一コント二百ミルを前納すれば殘餘は六ケ年の賦拂、間
作物で容易く拂つてゆけます
移住地には日本人醫師、藥劑師も居り病院、學校、製材所、製米
所其他の設備が完全してゐますから入植後の衞生、子弟の教育
等に就いては少しも心配ありません
尙詳細は組合本部又は移住地へ御照會下さい

有限責任ブラジル拓植組合

Y. KINJO
CIRURGIÃO DENTISTA
Av. Condessa São Joaquim. 26.
TELPH. 7-3384 - S. PAULO

聖市デツサ・サン・ジヨアキン二六
アベニーダ・コンデ
齒科醫
金城山戶

CLINICA DENTARIA
R. Conde Sarzedas, 9 - Tel. 2-3029
齒科醫院
上村一眞郎
聖市ルスダイゼルナ・デ・ダンコ丸
電話二…二〇三二九番
（中央銀行向側）

翻譯と法律事務
聖市デレイタ街七番地
宣誓公證翻譯人
杉山英雄
Caixa Postal, 2975
カルロス・デ・モラエス
アンデラーデ
ジヨアキン・シルバ・ゾートラ
公證翻譯、產業組合各種會社、組織の設立登記定款の編成、歸化申請專賣特許等の手續、一般法律事務に就ての通辯、伯國諸法規並に經濟事情調査等

S/A Cia de Productos Nippo-Brasileira
RUA DO COMMERCIO N. 2
PINHEIROS - BUTANTAN - S. PAULO
TELEPHONE 7-5858
雜貨食料品各種農業用諸機械農作用藥品類馬具類金物類各種肥料特に馬鈴薯用肥料日本品等の販賣農產物購入農產物保管預り委托販賣等の御用命に應じます

日伯物產株式會社
本社　ビネイロエスコルトレンゴ街二
電話　七一五八五八
支店　テンデルプ・テンデシレブ市
郵函……一八四三番

聖市旅館同業組合
大阪商船會社指定切符取扱所
コンセレイロ・フルタード街十六　小川旅館　電話二一四四七六番
ボニータ街十一　上地旅館　電話二一一九二二番郵函一二三五
コンセレイロ・フルタード街二　大和旅館
コンデ・デ・ビニヤール街廿一　旭旅館　電話二一一七八二番
コンデ・デ・ビニヤール街一番C二階　末廣旅館　電話一一五六三八番
マウア街二九一　東京館　電話四一一四七六番
コンデ・ザ・サルゼーダス街四一　常盤旅館　電話二一三六九〇番

ミシンシンガー
取次販賣
最新式
型洋服
叮嚀で
期限確實
MACHINAS SINGER PARA COSER
聖市デンコ街三四（常盤旅館の隣）
電話出呼二…九六〇番
石井洋服店
レチストロ支店（久保商店內）
宮崎德松

大阪商船株式會社
日本へ一番早く着く優秀な新造客船
【命令定期毎月一回】
◎北米經由サントス日本間六十日に短縮
◎日本へ　ブエノスアイレス丸　十二月十日サントス發　十二月十二日リオ發
◎日本より　サントス丸　十二月十日サントス着
代理店
SANTOS-HOULDER BROTHERS & CO. LTD. Rua do Commercio, 35 - Caixa Postal, 389
S. PAULO - THEODOR WILLE & CO. LTD. Rua Libero Badaró, 52 - Telph. 4-3825
○御歸朝客には神戶から御鄕里の內地各港迄弊社船無賃乘繼の特典を設けました、但し沖繩行は各等五割引
○日本より家族御呼寄船賃支拂便法は左記へ御照會願ひます
サントス駐在員　酒寄守　Cai-a Postal, 388 SANTOS

◇丹國近信◇

東京府下の失業者
推計十二萬四千人
女の世界も靜かならず
一万四千人に上る

東京府並に市よりなる東京地方失業救濟委員會の協議事項のうち、最近の失業者推計を發表したところによると

給料生活者三万四千三百七十八人（男三万一千三百六十一人、女三千十七人）日雇勞働者三万三千七百八十九人（男三万三千二百五十九人、女五百三十人）技術熟練勞働者五万六千四十五人（男四万五千三百五十一人、女一万六百八十九人）合計十二万四千二百十二人

である。失業の嵐も女の世界には靜かなものとされてゐたが、この發表に依つて實に一万四千二百三十八人といふ驚くべき數を示し、職業婦人の失業問題もやかましくなつてきた。この失業數を基本として救濟事業を積極的に[illegible]ことゝなり、恒久的大事業を失業救濟土木事業として繰入れ、冬季に於て失業のため極端に生活の窮迫せる者に對しては特別の救濟方法を講ずることになつた。

ものにするやかましいものが最近非常に激增して來た。

府では[illegible]これらの宗教類似團体を取締り、迷へる羊の群を惡魔外道から救ふために神佛道教會所規則の施行細則を改正する事になり、既に文部省と合議中である。

九尺二間の長屋に教會所の看板をかゝげて一方では家屋税の脱税をやりながら愚男愚婦から金をしぼりあげてゐるものや、三文判を並べた架空の信徒名簿などを作つて届出をごまかすものなどには痛いお灸が据えられるわけである。

詐欺事實で
浪六氏收容

小說家村上浪六氏は檢事局に送られ檢事の取調べを受けてゐたが、東神銀行に對する二万圓詐欺事實及び日本水産株式會社の幽靈株を種とした二千圓の詐取事實は明らかとなり、直ちに令狀を執行され、市ケ谷刑務所に收容された。

泡沫宗教に
痛いお灸

逆まく不況の怒濤の中で景氣のいゝのは神樣と佛樣だ。ましてこの節苦しい時の神頼みといつた新顏の信者の激增したこと。大阪府社寺課の統計に依ると昭和四年度末の神佛道教會總數（神社、寺院、キリスト教會を除く）は届出のものゝみで神道千九十五、佛教百六十七信徒總數八十七万三千四百四十七人にのぼつてゐるがこれは天理教、金光教、黒住教など名の通つたものだけに過ぎず、そのほか稲荷下げや延命地藏、不動尊など無届の泡沫教會に至つては全く調べもつかず、信徒教も無數といつていゝ有樣である。それが昨今一節のワラにでもすがりたい、溺るゝものの弱さは信仰と迷信とをはき違へて淫祀邪教に走るものが多くなり、從つて宗教法が出來ないところをねらつて宗教を喰ひ

全國的の白熱振りで
第二回國勢調査終る
大舞臺に登つた廿五万人
飛行機でスピード宣傳

十月一日午前零時を期しての第二回國勢調査は內閣統計局を中心に、全國各道府縣の統計課長が大童の活動に依つて行はれたが、これよりさき二十日を期して全國二十五万の國勢調査員の總動員を行ひ準備調査を實施した。即ち各調査員は照査表に必要事項を記入し、二十九日には全國一千三百万の世帶にもれなく申告書の配布を終つたが、この總動員を前にまづ總元締の統計局は一千六百万枚の申告書、一万五千の質疑解答パンフレット、調査員必携虎の卷の心得書調査員のマーク、人口、失業統計速報用の集計表、あるひはその前夜の九月三十日全國各鐵道夜行列車の乘客に配布した「申告を忘れないで下さい」の宣傳ビラ七万枚等を各地方に向け送附するのに目を廻し、其他映畫「輝く太陽」講演會等々——

また三十日夜には長谷川局長がラヂオの中繼放送で「皆さんへの注意」を一くさり、各貿易港の稅關、船舶會社、水上警察署へは「水上生活者調査のためのランチ、小舟を必要に應じて提供せられたし」の通告をだすやら戰場のやうな騷ぎ、一方各地方はこれに輪をかけた白熱振りで、各戸に注意のビラを投げ込み、講演會、調査員の打合せ會は勿論、縣によつては自轉車隊、自動車隊を編成してメガホンで呼びかけ、

ある所では飛行機までフツ飛ばして空のスピード宣傳まで行つた。朝鮮、臺灣並に特別調査の

空のジプシー
東飛行士空の漫歩記【一】

庭下駄をつゝかけるやうな輕い氣持で、東善作氏は米歐亞の三大陸を飛んだ。今までの大飛行の歷史は感激と緊張とあらゆる最大級ではち切れさうだつたが、彼は庭下駄、着流し、懷ろ手で大空を散歩した。彼は空界の歷史にのびやかな第一頁を開いた。彼の飛行そのものは別にたいしたレコード・メーキングでは[illegible]なかつたが、この輕やかな氣持の上で世界の航空界に大きなエポック・メーキングをもたらした。空の放浪者！、空のジプシー！、空の散歩者だ！

わが貧乏な東君は、もと〳〵自分の事業が大して諦るべき、また社會にセンセーションをまき起すべき大事業とも心得ず、自分が父母戀しくて飛ぶだけの事で極めて當り前のことをするに過ぎないのだと思つてをり、電報を打つ金もないので母國へ何の頼みもしなかつたのだ。それが當てた、當て氣のない、作らざる、仰山らしくない——それら凡ゆる東洋的な餘りに東洋的な東君の態度がピツタリと日本人の心持を捉へてしまつた。

こゝに天涯の孤客東善作氏は一躍して空界の寵兒となつてしまつた。七十歳の老母お八重さんと一緒に帝國ホテルの一等室におさまり『お母さん、これあ異人のはたご屋ですよ、壁がざら〳〵してゐるから、壓をひんむかないやうに用心して歩きなさいよ』と異國十四年間の積る物語りに夜を明かした。

同胞の情けに感激の十日間を紐育に過し、飛行機は翼を取り外して七月九日彼より一足先にだ太西洋を、皮肉の感を抱き乍ら船室に横たはつて渡つた。

陸海軍、外務、司法各省も同樣の準備を整へ、一人ももらすまいと何れ劣らぬ万全の用意と宣傳のよろしきを得て當日の調査を終つた。

兎の毛皮
輸出を奬勵

兎の毛皮は一時米國へ盛んに輸出され農家の有利な副業となつてゐたが、その後生産販賣に統制がないのと輸出商の商業道德無視で不況に陷つてゐた。ところが最近帝農の販賣斡旋部はこれが奬勵と販賣の統制に乘り出し、內地では陸軍被服廠に目下賣込中、米國へは百五十万枚輸出するが、米國が濠洲、支那、フランス、日本等から輸入する全額は一億万枚。前途遼遠ではあるが大いに進出して日本の輸出力を盛返さうと意氣込んでる

街頭に四斗樽を据えて
無料飲酒デー
禁酒運動に對抗して
石川縣酒造聯合會が

石川縣では各地に禁酒村が續出し、これがため酒造業者は非常な打擊を受けてゐるので、石川縣酒造聯合會では禁酒反對運動と不況の打開のため十月五日北陸三縣清酒品評會を機とし愛酒宣傳のデモンストレーションを行つたが更に今三十日を期して全國的に行はれる禁酒運動に對抗し、無料飲酒デーを催し、金澤市は勿論西尾、小松、松任などの主要地點街頭各所に四斗樽を拔いて一般民衆に酒をふるまひ夜間は各所に急設バーを開いて飲酒を勸め、なほ清酒、ビール葡萄酒の半額販賣をなし、上戸黨をあつといはせることになつた。

結局外島を擴張の意向
問題の癩療養所
適當の候補地がみつからず
大阪府警察部が決定

石川、福井、富山の十二府縣聯合設立の癩療養所の候補地に就ては、ほゝ瀨戸內海の一孤島と決定してゐたが、その後一部關係縣の猛烈な反對意見に一頓挫を來し、この程內務省より右十二府縣の當番幹事たる大阪府にあて、大阪西淀川區外島の癩療養所に對し收容人員三百名の增員を命じてきたので、府警察部では『いよ〳〵これを機會に療養所最後の候補地を決定することになり九月二十二日大阪府で前記十二府縣の聯合設立會議を開催した。猶これよりさきすでに大阪府警察部ではあらましの腹立ちまぎれに、候補地としては現在二万坪の外島療養所を五万坪に擴張しこれにあてることゝ定めて確實に調査して無料で御知せら申します

東京＝大阪間
マラソン

奬健會主催の第二回東京、大阪間四百哩マラソンは宮城二重橋前をスタート、大阪府廳前をゴールとして行はれたが、累計の結果四十七時間五十五分一秒八の新記錄を以て高橋選手が一等となり、以下次の成績であつた

鈴木 四八時四六分〇四秒八
楠 五一、三五、五八、一
千葉 五三、五四、五一、〇
滋井 六〇、三一、五〇、〇

定評ある日伯社の印刷

年賀狀の御用意は？
百枚封筒無 十ミル
百枚封筒付 十五ミル
以上各種あります
日本行は郵稅の關係上封筒付がお得です
フオリーニヤ
圖案に色にきつと皆樣方の御滿足を得ます。御一報下されば見本をお目にかけ外其他印刷物一般
聖市郵函——三七五
電話 二—三九二六

萬人が將來最も有望と認る北パラナの土地及び狀況に就き御知りたい事があらば何時でも御手紙下さい
Caixa, 197 Cambará E.S.P.P.
齊藤欽作

安い店 日の出は 安い店
內外雜貨物農產穀物仲買商
貨物自動車常備
ソロ線ランシヤリヤ驛郵函三
阿久根國雄

通關手續取扱事務所
主任 小淵友市
Rua Commendador Martins, 142
Caixa, 657 SANTOS

コンデ六一
とうふ
もしりた

寢臺付貸間
美しいお部屋、寢具、珈琲付一日三錢、御出聖の節は御利用願ひます
聖市ガルボンヴェノ九一（聖州義塾隣）渡邊

美味な和洋菓子
各種飲料水洋酒
パール
コンフエタリーア
仙臺屋 飯淵重郎 兵衛
聖市イルマン・シン
プリシアナ街二〇A

靜かなお部屋で
ゆつくりお食事を——
料亭 つるの家
電話二—六七六七番

諸作家の新選集を君の机上に！
島崎藤村 宇野千代 宇野浩二
里見ン 佐々木茂索 室生犀生
久米正雄 相馬泰三 岡本綺堂
山本有三（送料各共九錢）
遠藤商店
Caixa, 2878 - S.Paulo

聖市コンセレイロフルタード六
佐古田亀藏

時計
時計修繕
販賣並に
エレクシヨン

子菓
防迫菓子店
聖市コンセレイロ
フルタード五番

Casa Oriental
商貨雜及品料食
◇館旅御◇
一清川品
ソロカバナ線ランシヤリア驛
郵函三四番

Casa Uehara
賣販貨雜及品料食
◇雇用御者國歸◇
上原商店
六十ロブンテツセ・デ・テツセ・ゴルラ
四〇八一 話電 市ストンサ

MARCENARIA
DE NAOJIRO TAMAKI
業築建に並賣販造製具家
塲工具家置玉
玉置直次郎
二一二スロイネビ市ロウバンサ場工
四一二スロイネビ市ロウバンサ宅住

◎多少に拘はらず御用命下さい
聖市アゼベード・ジュニオール一六
大野鶴龜釀造所
並に上等味噌
上等醬油

理料御席會
【土・日…お汁粉】
あをやぎ
番三十三 上坂デンコ
電話 二…一九八四

御旅館並御料理
伊勢屋
宮坂實郎
ノロエステ線カフエランデイア驛

M. HARADA
ENGENHEIRO
建築 設計 製圖 土地測量 道路設計
公認建築測量技師 原田政平
Rua Barão de Paranapiacaba 1
9 and. 4e5 Tel. 2-3364 São Paulo

大阪商船會社仲次
成功館
古謝將義
電話 二〇〇八
サントス市 ルゴ・セツテ・デ・セツテンベロ一五

HOTEL PAZ
Praça José Bonifacio, 31
SANTOS
サントスでお泊りは是非本館へ
ホテル平和
館主 小濱松治
大阪商船切符取次所

お泊り下さる皆樣方から
きつと御好評を頂きます
日本旅館
バウルー市ノロエステ驛前 沖山心平

Hotel S. Paulo
Rua General Osorio, 24
TEL. 390
Ribeirão Preto
お泊りの節は
を休み心地のよい、そしてコミーなお
おいしいので評判の……
御旅館
サンパウロ
館主 島崎岩吉
リベロン・プレート停車場通二四
電話……三九〇〇番

NAKAI & FILHOS
Caixa Postal, 486
PHONE 101
CATANDUVA
播種機並に農具一式
カタンヅバ市
製造所 中井工塲

各船舶に食糧賣込業
大阪商船會社 日本郵船會社 東洋汽船會社
御用達
ヤマカ合資商會
前田、小淵、合同經營
サントス港マルチン・アホンソ四一 電話 一九七三

CASA
JAPONEZA
GUARANTAN
○一般雜貨 ○農產物買入
村上商店
グワランタン驛

KAITO USSUI Caixa, 9, Bandeirante. E.F.S.P.P.
北パラナ珈琲地帶
御希望の方は多少不明白井介仁事務所へ御問合せを乞ふ

◈ブラジル研究欄◈

煙草の話

その三

◈播種　播種は移植前少くとも五、六十日前に行ふべし、收穫期を乾そう時期と一致せしむるために九月から十月に播種し、十一月より一二月に移植をなし四月から五月に收葉を乾そうする順序になる。海岸地帶及びノロエステ、ソロカバナ地帶等は他の地帶に比して寒さが激しくないから、つまり霜に對しての危險が少ないからそれ程收葉を急ぐ必要は無い。從つて一ケ月位遲らせてもよい。

一瓦の種子は約一二・〇〇〇粒あり。發芽歩合は良種子で七五%位なるが故約五分の一瓦で、一平方米の苗床を充たすに十分である。之より約一・〇〇〇本の苗が出來る。

栽培面積　一ヘクタール

栽培本數　三・〇〇〇

苗床面積　三平方　二四・〇〇〇

苗床上要する種子量　三瓦八瓦　一〇〇・〇〇〇平方

播種に際して種子をファリニア或はフバと混じて撒布すれば平等に撒く事が出來るが、種子が嵩合する處あるから砂又は細かき木屑と混ぜ、割合は種子一に對して五倍乃至十倍に混ぜ播く方がよい。

播種後は豫め用意しておいた極く細かい土を、辛ふじて種子を蔽ふ程度にふりかける。そして何か板で一樣に上部を輕く壓すべし。その後は如露の目の細かきものにて充分に灌水す。播種は一般に夕方近くに行ふ方がよい。之は灌水した場合に蒸發は少なく且つ夜間に於て床面の水分が一樣に行亘り、種子に十分吸收される利點がある爲である或はサッコの布を利用し發芽する迄はその儘土面に敷きその上から灌水すれば細かき種子が移動するのを防ぎ、一面に水分を吸收せしめる事が出來る。後に行ふべき移植の際の勞力の

Dentista
BIRIGUY
Villa Conceição

齒科醫
伊藤達馬
ビリグキ
ビラ・コンセイソン

移植時期、同數及灌水上の注意　苗が三四葉に達する頃、準備せる移植床に第一回の移植をなす普通當州では移植は一回位なるも、出來得れば苗を丈夫に仕立てるため二回位爲すを理想的とす。移植の時期は葉面水分の發散の少なき時刻を選むため、午後四時ごろよりか曇天の日をよしとす。灌水は日中陽光の強き時を除け、午後四時頃よりを可とす。

而して灌水の方法は出來る限り葉上に撒布せざるやう注意し、床土面に直接撒布するやう如露の口が特別下向に作られたものがある。

灌水を日中葉上に行はば強き陽光のため一時に水分發散し、葉面を燒く虞れがあるからである撒水上よりすれば移植は作條植にする事が實際上より見るも大切である。

◈輪栽　煙草に於ても輪栽の有利なるは他の作物と異なる事なしと雖も、連作の害は他作物に比して少なきのみならず、名作地に於ては實際連作するを常とす。歐洲に於ける優品の產地にては連作する所少なからず、シードリーフ種の產地なる米國カネチカットに於ても連作する事多し。思ふに斯の如き連作を行ふ所は皆煙草の適地にして、栽培法も亦極めて集約なるを常とするが故に連作の害を受けざる場合多し。

米國に於ては多くは連作する場合と雖も二ケ年乃至三ケ年を超ゆるは稀にしてチモシー、レッド・クロバ等と輪栽す。

根菜類を前作とする時は土中の加里成分を消耗するを以て好ましからず。禾穀類即ち米麥類を前作とする場合には比較的鹽化物を吸收するが故に之等の後作に煙草を栽培するは適當なり。

稻を刈らぬうちに煙草の種子を播き、在來の細煙草を栽培した成績は非常に良い。煙草を連作する場合は病虫害の發生が多いが、輪作する場合よりも品質は佳良なるを常とす。

◈定植時期　大体雨期の始めに定植をなせば、雨のために苗の活著は宜しく、收穫時期が乾そう期と一致して收穫物の品質を良好ならしむる特點がある。

當州では大体十二月を最適とす特に冬霜の害を蒙り易い樣な場所に栽培を試みる者にとつては十二月十五日以後末日迄に定植を終るやうにすれば、最初の霜が降るまでに收穫をすませることが出來る。尙海岸地帶や他の高温地帶で霜害の稀なる地方には、定植は一月、或ひは其以後でも差支へない。

定植は曇天の日に行ふべし。雨天の節は植込の際土が固まり、根を固結せしむる虞ある故避くる方が良い。若しその時期に雨が降らず、然も苗の方は定植の時期に達しておるといふやうな場合には、苗の灌水は全然止めてその發達を押へ、若し尙定植期が遲延する場合には苗床に於て更に一回位移植をなし、以て苗の生育を抑制すべし。

万一苗の生長が度を過ぎて定植を餘儀なくされる場合には、夕方に少しづゝ行ひ、定植後充分に灌水し、且つ出來得べくんば枝葉を以て苗に日覆を掛けること。

苗を苗床より定植地に移す作業は、非常に丁寧に、微細の注意を拂つて行ふべきで、先づ苗を引拔く二、三時間位前苗床に充分灌水し、床上を和らげたる後苗は一本づつ土を附したるまゝ拔取り、籠の中に入れる。籠の底には濕したる葉を敷いておくべし。

最も良好なる苗は葉の綠にして莖の短い、根の白いもので、苗の大さは種類に依り異るが四五寸に伸び、五六葉のころ定植に適す。

普通一時間に五、六十本を移植し得べく、之を行ふには朝露の未だ乾かざる間、又は午後四時ごろより行ふがよし。成るべく夕刻又は曇天を選ぶこと。曇天なれば灌水の要はなけれども、晴天なれば必ず苗を定植する後から灌水する必要がある。

二三日して活著したるものは蔽をとり、活著せぬものは直ちに補植すべし。定植後虫害其他の故障に依り苗が損する事ある故適宜豫備苗を用意しおくこと肝要なり。

◈發芽日數　普通發芽は十二日乃至十五日位である。發芽後苗の成育惡く幼芽の色惡しき時は灌水に次の肥料分を補ひて之を一週二回位に施すべし。

一、水　一〇〇立
燐酸曹達　二〇〇瓦
硝酸加里　二〇〇瓦

二、水　一〇〇立
硝酸曹達　二〇〇瓦
燐酸加里　二〇〇瓦

◈間引　第一回移植前までに二三回位行ふ。初めは苗の互に接觸せざるを度とし、最後に一寸平方に一本位の割に苗を仕立てること。

間引を要する苗は特別に大に過ぎたるもの、之は徒長する特性があり易いから拔去る。又發育の不良なるものは同樣に拔去る結局發育中位、均齊なるものを殘すこと。

MACHINA CENTRAL
de beneficiar café e arroz, e moinho de fubá
Dr. André Fachardo Junqueira. -- Iwao Yassuda
R. Marechal Deodoro 502. — Caixa. 20-A. — ARAÇATUBA. N. O. B.

珈琲穀類仲買及依托販賣
カフエー及米の依托販賣には前貸しの御相談に應じます。珈琲を精選される方には運賃も立替えますし、空袋も提供致します。
セントラル精米所
ドットル
アンドレ・ファッシャル
ド・チュンケイ用
安田巖
マレシャル デオドロ街五〇二（アグアベイ街道）
アラサツーバ
郵函二〇A

料亭さくら
御食事に、御清遊に、是非……
ルア・セッテ・デ・セッテンブロ一二八番
サントス

親切丁寧迅速
洋服の御注文は是非當店え
園部洋服店
園部實
ノロエステ線ビリグキ町　郵函二九

MISSÃO JAPONEZA NO BRASIL
聖州義塾
寄宿舍、夜學校
葡語通信教授
主任　小林美登利
サンパウロ市ガルボンブエノ八十五
電話七—五二九四
サンパウロ教會
日曜學校（午前八時半）
大人集會（午後八時）
Caixa. 2-z - S. Paulo

Ao Regulador Fox
Rua Quintino　Bocayuba. 11
トケイ
日本人諸君に特に安價に致します、日本人教育會殿も數個御買上げ下さいました日本人技工が居り外千八三二年の開業以來當店は絶對保證と絶對責任をもつて各種時計の修繕を致して居ります

珈琲園賣却
位置　アララクアラ線サンタ・エルネスチナ
ファゼンタ・サンタ・イザベル
珈琲成樹三十萬本收穫多し、珈琲、カンナ其他のプランタソンに適する未開墾地及びパストあり
標高　海拔六百三十米突健康地
支拂法　年賦拂、希望に依り分割賣却す
契約　照會其の他はサンタ・エルネスチナ在住のEngenheiro Dr. Georg Schmal或は渡邊幸雄宛申込まれ度し

新鮮な野菜は理料菜油で美味百倍
日乃出醬油
商店向（八十リットル樽詰）
家庭向（四十リットル樽詰）（二十リットル樽詰）（十三リットル樽詰）
其他瓶詰
定價表を御申越次第お送り致します
聖市　中矢商店
電話…二…二二〇七番　郵函…二九九五番

F. Ambrosio & Cia.
Rua José Bonifacio, 30
Phone 2-1298 — Caixa, 752
SÃO PAULO
カバン其他鉄行用具各種
蓄音機、ラジオ、電球、

Casas Gonçalves e Luso Brasileira
Gabriel Gonçalves & Cia.
FUNDADA EM 1914
Rua General Carneiro, No. 35 - 53 - 55
Caixa Postal, 388 — São Paulo
金物類
チンタ類
農具類一切
瀬戸物一切
ガソリンランプ各種
ランプ類は最も便利な極上のポンプで製す
ヴエルモレル印噴霧器
硫酸銅
硫酸曹達
クレオリン
フオルミシーダ
オリヤ各種

DUARTE & SALERNO
RUA S. BENTO, 19
SÃO PAULO
Caixa Postal, 2182
Telephone 2-6318
寫眞機
並に附屬品、材料一切は最も信用ある當店の直輸入品に限ります
「アグフア」
「インペリアル」印乾板
「ブラジル・コダツク」會社代理店
ドアルテ・サレルノ商會
現像、修正並引延し
新型錄出來申込次第進呈

Garage Congresso
Teleph. 2-0081
貸自動車は同胞運轉手の居る
ガラージ・コングレッソ
ブラツサ・ジヨンメンデス
電話二—〇〇八一。

CASA DAS SEMENTES
CARLOS CORRADINI
RUA S. CAETANO, 42 - SÃO PAULO
新種子
野菜、花卉、ムルシア及び伊太利產アルフアフア、ユーカリ、麻、玉葱、コルザ、莢豌豆等の優良種子が澤山到着致しました。
當店の種子は州農務局（種子試驗課）の證明付の發芽絶對確實なものであります。
其他硫酸銅、硫黃『ベルモラール』印噴霧器等。
百數十種繪入のカタログ申越次第進呈

大業文藝

ねずみ長屋

加藤久美

◀【一】▶

清河八郎の策動が功を奏して幕府は、老中板倉周防守を浪士お係りに、松平上總介をおもてに立てゝ新たに天下の浪人を狩りあつめはじめた。

文久二年の暮のことで、江戸京洛はもちろん、日本國中物議騒然とまるで御飯が吹きこぼれるやうな騒ぎ、攘夷論の浪人たちが腕をまくり、柄がしらを叩いて押し廻つてゐる。勤王もあれば佐幕もある。どつちでもいいが、このごた〳〵に乘じて、いつ、どこで何をやりだすかわからない。困つたものだが、じつに手のつけやうがなかつた。

悲憤慷慨ばかりでなく、いまにも誰か徒黨を組んで何か過激なことをやりさうである。うつかりしてはゐられない。一日も早く何とかして、この口角泡を飛ばしてゐる客氣の浪人と、それに浮和する市井無頼の徒を押へつけなくてはと、閣老連中が氣をもんでゐるところへ、上總介をとほして八郎が浪士募集といふ事を持ち込んで來た。きやつらは集めておいて取締るに限る。さうすれば、その力を幕府の利益に轉用することも出來るといふのである。名案だ。よからうと松平春嶽、板倉周防ちが賛成して、直ちに上總介に正式にその沙汰を下す。上總介は、實際の募集には原案提出者たる八郎を使つた。

同志の石坂周造、池田德太郎の二人が、關東から甲州まで飛んで火のやうな遊說を續ける。策士八郎の腹底は、とにかく、公儀の名文は盡忠報國、それにうまくゆけば直ぐにでも旗本ぐらゐには取立てゝ貰へさうなロ吻だから、諸國の浪士、玉石混淆、みんな大いに出世するつもりで、肩をいからし、朴齒の高下駄を引きずつて陸續と來集した。例の近藤勇とその一黨も、この事を聞くと直ぐ、牛込二合坂の上總介の屋敷を訪れて取敢ず參加を申込んだ後、柳町にあつた近藤の天然理心流道場へひきとつて、一同痛飲、夜を徹して祝杯をあげてゐる。

そのうちに、文久三年の二月四日。

いよ〳〵小石川傳通院で應募浪士の初顔合せをやつたが、會するもの二百五、六十名、浪士といつても浪士ばかりではない。ちよいと腕つぶしの立つ近在の若い衆やら、二本を極めて威張つてみたいといふわくざ者やら、博奕打ちの用心棒やら、所三笠町の旗本小笠原加賀守、俗に夜鷹小笠原といつた空屋敷に借りをやる。大飯をくらつて贅澤する。酒をのんで騒ぐ。町人も泣かされたが、奉行も持てあました。これが所謂新徴組の前身で、壬生の屯所に居殘つた芹澤、近藤の一派は、のちに新選組をつくつて京阪の天地を血だらけにして廻る。だが、これはいづれも後のこと

かういふ、わいわい、がやがや、談論風發、百議沸騰、腥風血雨の變革途上にある騒々しい江戸を舞臺に、この物語の幕はあく。

幕が開くと——。

龜井戸の天神橋を渡つた錢座跡の横町に、名代のねずみ長屋といふのがある。變な名だが、じつさい當時、あの邊には鼠が多かつたもので——とにかく、このねずみは長屋の奥からも、無骨が大小をさした樣なのがひとり、いまいつた幕府の浪士募集に應じて、ぶらりとゐなくなつてゐた。

御屋敷太といふ、判じ物みたいな名の松前の脱藩者だつた。

この輪違鯉太、傳通院のはじめての浪士寄合ひには確に顔を出してゐるし、それから中三日おいて八日には、一同とともに京へおもてへ上つたところまで判つてゐるんだが、さてその後、もなく江戸へ引つ返して小笠原の屋敷でぐろを卷いた組なのか、それとも、京都に殘つて近藤一味の尻つぼにくつ着き、れいの寄らば斬るぞをきめ込んだのか、どうもその邊が甚だ曖昧模糊として消息が切れてる。

が、新選組一方の雄永倉新八が、やはり松前の脱藩人であることを思ひ合はすと、輪違もこの永倉あたりの手引で、新選組に加はつたのではないかと考へられるけど、新選組に關するどの記錄をしらべても、輪違鯉太なんて奇拔な名前は一つも出てゐない。で、結局どつちへ轉んだつていい。どうせ薪雜棒みたいな人間だつたに相違ないから、何かのわちがひで、いつの間にかすつと消えちまつたのだらう、といふことになるんだが、それにしても、この輪違は、單なる雜兵のひとりとして、たとへ後世に名がのこらなかつたにしろ、とにかく、明治維新といふ大きな進展に、すゝんで一つの役割を持つたのだから、まあ、無理にも花をもたしていへば、隱れた史上の人物である。そこで輪違鯉太の詮索は、そのはうの史學者や好事家の調査にまかつとして、こゝでは、かれ鯉太莫迦の友、現に龜井戸のねずみ長屋でも、別れぎはまで仲よく一つ釜の飯を突つついてゐた、相棒大口紋十郎のその後を、出來るだけ忠實に辿つてみることにする。

つまり、ふたり浪人の友達のうち、一人は、盡忠報國とばかりに長屋を飛び出して、天晴れ歴史のどさくさに呑まれて見えなくなつてしまひ、他のひとりはこのとほり陋巷に居殘つて、何をしてゐるかといふと、竹を削つてゐる。

その、せつせと竹を削つてる方を主人公に拾ひ上げて、では、そろそろ出かけよう。

ねずみ長屋の浪人、名は、大口紋十郎昌勝。當年廿三歳。

櫻田の刺殺。浪士群の英館襲撃。阪下門の變。生麥事件。お使三條實美の東下。和宮、將軍家茂に御降嫁。さうかと思ふとこの火事場のやうな騒動の最中にみんな氣をしつかり上すてといふんで、守田治兵衛が寶丹を發明したりしてゐる。

それから、將軍家の入洛。つづいて天誅組大和の流血。長州では西洋の船艦へ大砲をぶつ放すやら、そのまた長州の征伐がはじまるやら、いやもう、文久年間といへば、誰もかれも、眼を血走らせて沸き返つた絶頂で、すこし血の氣のある若いものなら、義理にもぢつとしてはゐられなかつたに相違ない。

天下、國家、風雲、志立なんかといふ大きな言葉が、日本中の青壯年の頭に不斷の渦をまいて、あわただしい日が續いてるその或る日。

夜中にむつくり起きて、思ひ出したやうにごしごし刀の錆なんか落してゐた。輪違鯉太、朝になると、珍らしくきちんと帶を結んで、ちよつと改まつた顔をした。

『壯士一たび行きて又歸らず。たゝ〳〵悲壯な大決心をしてそれぢやあ出かけるぜ』

今日これから浪士募集に應じるといふのである。

ところが、同宿の大口紋十はけろりとして

『さうかい。いよ〳〵行くか。あんまり詰らねえ怪我なんかしねえやうにな』

疊に寢そべつて、相變らず竹を削つてる。

これぢやあ、まるで角の錢湯へでも行くやうで、折角の勇士の門出が一から振はない。自分でも拍子拔けがして、鯉太はいさぢか情なかつた。

で、何とかかう、威勢のいゝ送別激勵の辭を吐かせるつもりで土間へ下りながら

『ぢや、行くよ』

と、ふり向きもしない。いやにさつぱりしてゝ、張合ひのない事夥しい。

MOVEIS

CASA TOKIO

家具はカーザ東京へ

受賞數回 邦人家具商の古參

RUA STA. EPHIGENIA, 11-A
FEL. 4-6487 CAIXA. 1005

Elixir Nogueira
grande depurativo de sangue
梅毒妙藥
◎萬國藥店に有り

Dr. K. DAIAN
MEDICO
Araçatuba
大塚喜八
アラサツバ（大阪商館）

Dr H. SAITO
MEDICO
Rua da Inconfidencia, 6-35
醫學士 齊藤等
パウル市 電話二六九

リンス・ゼツリーナ町の親切本意な日本人御宿は
山下藤太郎商店

内外雜貨並雜穀仲買
峯松商店
ノロエステ鐵道變更線アルト・ピメンタ町

Pharmacia Santa Maria
de José Fernandes
R. Oswaldo Cruz 71. C.P. 248. Tel.97
ARAÇATUBA. - N. O. B.
内外藥品一切
サンタマリア藥店
アマレロン、マレツタ、フエリーダ・ブラベ等の特効藥調剤
日本人諸氏には特價提供
アラサツバ市オスワルド街七一クルス電話九七番郵函二四八

Pharmacia Popular
DE HOEPPNER & SILVEIRA
Av. Minas Geraes-Promissão - Caixa, 101
獨逸製醫療器具類
農業用藥品
藥品一般
ポプラール
アルセエコ其エンソフレ他シヤヌレト
プロミソンファルマシア
ミナスゼラエス大通り

アラサツーバ案内

トレーゼ・デ・マイオ街二〇九 朝日製麵所 郵函二〇八
オスワルド・クルース街 ホテル・クマモト 郵函二〇八
マレシヤル・デオドロ街 卸小賣及雜貨 瀬ノ上商店 郵函二〇八
驛前通り 菓子製造卸小賣 福嶋菓子店 御祝儀及佛事の御菓子も調製致します
ブリシセーザ・イザベラ街 ブリン、カゼミーラ其の他服地一般 田口洋服店 郵函二〇八
驛前通り 中央ホテル 郵函二〇八
ブラツサ・ルキ・バルボーザ街（シネマ隣） バール堀越 郵函二〇八
アグアツペイ街道入口 醬油醸造元 菊地兄弟醬油店 郵函一三
ジエネラル・オソーリヨ街九八 歯科醫 寶臣衛 郵函二〇八
ブリンセーザ・イザベラ街 家具工場 武部家具店 郵函二〇八
驛前通り ホテル石井 郵函二〇八
オスワルド・クルース街（ホテルクマモト隣） 雜貨商 白濱商店 郵函二〇八
マレシヤル・デオドロ街 バール、雜貨商 出利葉商店 郵函二〇八
ブリンセーザ・イザベラ街 バール池田 郵函一三四
ブリンセーザ・イザベーラ街二〇二 フオト・キング 櫻井寫眞館 郵函二〇八
アニツタ・ガリバルデイ街四三 今城政雄 ホテル不二 郵函二〇八

リンス案内

カンポス・アルヴエス街五〇 田中鐵工所 郵函二〇三
ビンテ・ウン・デ・アブリール街 内外品雜貨 青木商店 郵函一三七
ビンテ・ウン・デ・アブリール街二八 フアブリカデマカロン オリエント 郵函二〇三
セツテ・デ・セツテンブロ街七二 諸雜貨卸小賣 カーザソールナツセンテ 郵函二〇三
セツテ・デ・セツテンブロ街五五 矢部洋服店 郵函二〇三
セツテ・デ・セツテンブロ街 菓子製造卸小賣 福田屋 郵函二〇三
セツテ・デ・セツテンブロ街 ブリン及ガジミーラ一切 カーザ・エストレーラ
セツテ・デ・セツテンブロ街 農田島共營 マキナ・リネンセ 郵函二〇三
セツテ・デ・セツテンブロ街 カーザ東山代理人 森部一衛 郵函二〇三
オラーボ・ビラツク街（公園前） ホテル三井 郵函二〇三
ロドリゲス・アルヴエス街一五 大西自動車工場 郵函二〇三
ルイス・ガマ街五八 眼科專門 加藤醫院 郵函一三七
ルイス・ガマ街二八 內外品雜貨穀物及菓子 菅山分店 郵函二〇三
ルイス・ガマ街三三 和洋御料理 ひさご亭 郵函二〇三
ルイス・ガマ街四二 中須藥舗 郵函二〇三
ルイス・ガマ街五一 ペンソン・プログレツソ 郵函二〇三
オラーボ・ビラツク街三〇 雜貨商 山中齒科醫院 郵函二〇三
オラーボ・ビラツク街三〇 雜貨商 武田商店 郵函二〇三
オラーボ・ビラツク街五 廣木淺野 製米所合名會社 電話…三 郵函二〇三

見よ、民衆の白熱的亂舞
聞け、歡呼の雄叫びを

革命、革命、これこそブラジル國民にとつて最大のショックであらねばならない。暗雲低迷、日を重ぬる事實に二旬、今や新らしい政府に大なる信頼と期待とを抱いて輝やかしくも明るい更生の第一歩は踏み出されんとしてゐる。但し民衆の中に流れてゐる思想は？　社會組織は？　こゝにその片鱗をうかがう事が出來る。

感激、熱狂の渦――新らしい建設へ

聖市革命餘燼の記　A記者

十月二十四日！　この記念すべき日に革命の赤い花は一齊にサンパウロの街に咲き亂れた。古きは葬られ、總べては革新の途上にある。理想と建設とに燃えてゐる。新ブラジル樹立の日である。オルデンは着々と保たれ人々は大きな期待に生き、明るい政治を待ち望んでゐるのだ。

＊　＊　＊

朝の霧から寒い空は晴れて、午頃には急にむし暑くなつた。雨模様の壓しつけられるやうな二十四日。二週目のフェリヤードが終へて第二回目の延長が申渡された二日目、底氣味の悪い空氣がサンパウロの街に流れて居つた。新聞の論調は極端に厳しく情報は全く不明だが、誰云ふとなく政府軍の不利が傳へられてこの頃の州民市民の腦裡には不安がいや濃く宿るばかり……

＊　＊　＊

パン！　パン！　パンパン！　石疊の車道に響く小銃の音をきいて、蜘蛛の子を散らすが如く走る人達の中に交つて、サンベントの通りからマルチネリー二十七階の軒下を走つた。坂の中途まで來た時、やたらに打つ小銃の音がサンベントの通りから響いて來た。マルチネリー下の金網の扉にへたばりついてしばし……五分、十分、經過するうちに銃聲が止んだ。恐怖心よりはやられちやつまらないと云ふ感じ、群衆心理にかられてひた走りに走つた。

＊　＊　＊

午後二時ごろから街は俄かに騒がしくなつた。涙ぐんで息をきらしながら走る婦人、口々に泡をとばして語り乍ら急ぐ眞赤な人達、急速度の自動車がセントロの方から走つてくる。家々の扉は閉ざされたが、窓に、階上に、異常な街の光景を見入つた人の頭が見えつ、かくれつ――

レボルソン！　市内にレボルソンが起つた！　閃光のごと、街はどよめき、セントロから不安の氣が逆ばしり出た。

州議院前の廣場に面した反政府黨の機關紙ヂアリオ・ナシヨナルは四日以來發行を停止してゐたが、表の扉をさつと開いた。國旗を揚げて氣勢を煽り、ピーパーの聲は階上から起つて、緊張した人達の顏が街の群衆に向けられる。

鶴嘴を擔いだ者、机の脚をひつさげた人、棒切れや斧を手にして殺氣立つた一隊がラルゴ・ダ・セの教會の横手から引揚げて來た。跡を追つて七、八人の州警備兵が附劍で散兵……走るでもなければあわてるでもなく、悠々と白晝無人の境を行くが如く殺氣横溢した人の流れは法科大學へと向つた。氣の早いものは兵士目がけて投石したが、或る兵士が『よせ』と穏かに云つたら、又前の歩調に戻つて流れに加はつた。

兵士は默々、散兵のまゝ車道の石煉瓦を剝いで壕を築いた。もう示威運動に變つてきた。或る大學生は拳銃を空に凝して『革命！』と叫んだ。演説をやりだした。大學前から氣勢のとみに加はつた群衆の一隊はサンベントの通りになだれた。この騒動中にヂアリオ・デ・サンパウロ紙は突如

＊　＊　＊

革命軍大勝利、リオは昨日完全に陥入り、すでに宣言書を發表した

とその全文に加へてゼツリオ・バルガス氏の寫眞を掲げて各地革軍の有利なる形勢を報道したはこの報に却つて安心の態

＊　＊　＊

青年の有識者、大學生は今理想に燃え、新ブラジル建設を意氣込んでゐる。見よ、彼らのすさまじい意氣と決心の顏色を！、先づプロテリヤ、ビツショ屋の征伐が始まつた。閉ざされた鐵の鎧戸は破られ、一切の器具や帳簿類は街上に持ち出され、金庫までもが一緒に火をつけられる

買出しに大童
暗黑の市街地

其頃のソロ線點景　B記者

『果然ミナス、リオグランデ兩州より革命の烽火あがる――』十月四日各新聞一齊の報導は時節柄尖鋭化しつゝある人々の神經に驚愕百パーセントの衝動を與へて、奥地の町から町へ、部落から部落へと矢玉のやうに飛んで傳はる。『はじめたな』とビンと來た豫感適中の怪しき喜悦に似た微苦笑――

不安の二日間が過ぎて戒厳令が布かれ、つづいて暴利取締令、徵發令等の大統領令が矢次早に發せられた。

こうした事實に未だ生新らしい二四年革命當時の痛ましい記憶から放れてゐないソロカバナ線奥地の人々は町に住む者と云はずシチオに居るものと云はず、食糧品買出に町はときめき米、豆、麥粉、鹽、砂糖と店内の雜踏は全く文字以上の賑はひ振り。此の日一日で平日の五六倍も商賣をやつたと云ふ手合が少くない。四五人集ると革命の話でもちきり、確報を得られない奥地では『各地に於ける政府軍の大勝』ばかりを報じてゐる政府派の新聞のみを頼りに、噂は噂を生み流言しきりで人々の心はいやが上にもおびえる。不況で淋しかつた町は愈々さびれ店は開けたきり顧客の姿はてんで見へないと云ふ火の消えた樣な靜まりかた、昨日迄は失業生活難で苦しんでゐたカマラダ連中、今日は兵隊さんに早がわり…町を我物顏に歩き廻る。貨物は一切受付ない。ウエンセスラウに居る州守備兵が毎日の樣にバラナの州境オリンニヨス、シャバンテス方面に向けて出發する。市役所では各商店から食糧品の徵發を初める。かくして奥ソロ線の田舎町は全く革命氣分がみなぎつた。

北パラナのカンバラ附近で兩軍砲火を交へ政府軍利あらず退いてバネマ河の橋を落してオリンニヨス迄引きあげてる。

こうした噂を耳にして私がブ・ルデンテ市を立つたのが二十日、觀戰のつもりで一寸オリンニヨスに下車する氣を起す。町はひつそりと靜まり、夜中に着いたが燈火は全く消え、市内は暗闇、驛内すらローソクの火で辛じて仕事をやつてゐると云ふ有樣。

『お前何しに下車するんだ、證明書があるかい』驛員の言葉に私は一寸度膽をぬかれる。

『警察の證明なしには駄目か』

『うんもう町には誰も居ないよ危いから歸つたら良い』無理に私を車中に乘せ込む。

『この邊は如何なつてるんだい』窓越に聞く『もうバネマ河の橋は落ちるし河岸一帯に機關銃、大砲等が据へ付けてあり、五千人からの兵隊があの邊に守備してゐる。うつかり歩けないよ』

『カンバラ邊は？』と問ひ返す間に汽車は發車のベルを鳴らす、警察の證明なしといふかどでオリンニヨス下車は不可、只驛員の話で大體を想像し淋しい車中を見まわす、乘客は少なく皆同じところにかたまつて恐怖の色を漂はしてゐる。シャバンテス、イバウス、二つ三つの驛は皆同じ樣な靜けさだ。若し革、官兩軍の主力が戰ひを交へるとすれば此の邊が激戰地になるのは必定、さてこそ一般住民は避難してゐるものと見える。

二三時間寢つて目をさますと戰地からサンパウロへ歸る兵隊が五人許り私のそばに乘つてゐたビラジュ邊よりでも乘つたのだらう。

盛に乘客を相手に戰況を物語つてゐる。私の耳は自づから其の話にひきつけられて行く。

話によると此の兵隊さんはイタラレー方面から來たものらしい幾日かの戰ひに鬚は延び着物は垢じみて元氣なく疲れ切つた面つき。幾回となくイタラレー方面では戰は交へられてゐるらしい。其の度毎政府軍は敗戰の憂目を見てゐる。負傷者も相當にあり、革軍の優勢なるや政府軍の士氣の阻喪してる事など聲をひそめて話してゐた。全々革軍の樣子の解らなかつた私達は此の兵隊の話で成程これだからの事變突發の時には泣きの涙で不安を感じてゐた婦人連も、この頃は再びもとのラテンの特殊な性格に歸り、沈鬱ながら物見高い都會人の氣分にひたつてゐた。

＊　＊　＊

この騒動中にヂアリオ・デ・サンパウロ紙は突如

＊　＊　＊

革命軍大勝利、リオは昨日完全に陥入り、すでに宣言書を發表した

とその全文に加へてゼツリオ・バルガス氏の寫眞を掲げて各地革軍の有利なる形勢を報道したはこの報に却つて安心の態

松屋商店擔がる

市外ビニエイロの松屋商店とて松下正彦氏方では革命がまだ續いて居た本月中頃總領事館書記生齊藤武雄氏から四十コントスの食糧を買上げるから用意しておけとの電話を受けた。同店ではこりや禍の神が舞込んだぞとばかりホク〳〵もので居たところ、餘り話が旨すぎるので海興の白鳥氏に聞合してみると、領事館が四十コントスもマンチメントを買ふなんて、そんな迂濶なことに引掛つたらヒドイ目にあふぞと注意されて引取つたとか。何でも領事館では革命が永續きする見込で市内日本人を救濟するツモリで最手廻しにこんなことをしたのだとか、一杯喰はされた松屋商店こそよい面の皮、その邊の邦商御用心〳〵。

酒の小賣禁止
電車の運轉休止

二十七日警視總監ドトール・ヴイセンテ・ラオ氏の名を以てアルコール類一切の小賣を禁じ、電車は午後七時以後十二時まで運轉を休止せしめるの指令が發せられた。勿論之は市内の秩序を保つ爲の一時的のものである。猶電車は二十八日から午後十二時迄運轉時間を延長された。

サントス地方
醫局

バガブンドの合宿所となる

濱口領事時代に設けたサントス地方醫局は主任醫者渡邊勤氏の居た時から事實上無用に屬して居たが同人病氣歸國後は大きな家を日本政府が家賃を拂ふてバガブンドの合宿所にあてゝある由、先きにはリンス醫局で醫療器械を持逃げした醫者があり散散の體たらくなりと聞く所によれば責任は濱口領事にありと。

ノロ線最初の婦人會設立

不景氣の折柄とは云へ働くのみで慰安や休息の與へられぬ婦人は氣の毒であるといふ優しい先覺者の提唱が導火線となり、黑田、井上兩氏の盡力でアバンニヤンダーバ驛のボラ植民地内に婦人會が設立された。ノロ線に於ては最初であり、健全なる發展を期待されてゐる。

―共和黨名士の消息―

廿四日政府を明渡したバイア州統領ゴインブラ氏の之もエスピリトサント州統領アリスト氏と逸早くベレ・アイスル號でヨーロッパへ落ち延び、セアラ州統領ベイショット氏は其下僚と共に收監、サンパウロではシルビオカンポス氏が廿七日夕刻、アクリバ氏は二十六日正午それぞれ收監され、學生騒動で名を揚げたラウデリノ前保安課長も縛られた。ただ共和黨名士中ミランダ州上院議員は廿五日聯盟派に參加申込。

革命餘塵

▲革命大勝利の後フロントンを始めバクチ場ロッテリヤ等皆こわされてまつた。その爲一番困つたのが領事館書記生齊藤武雄助かつたのはその女房……

▲今度の革命は三ケ月續くと中島總領事が云つてると聞いた或男、ウンそれならキツト一ケ月經ぬ内にやむ。あの男が牛と張りや丁と張れば間違ひない。

▲前年の革命に救濟金を貰つた儘猫ババをきめ込んだコンデ街日本人の一部その味を占めて今度もまた逸早く騒ぎ出す。何所まで淺間敷いのか底が知れず。

▲ガゼツタが燒かれた。パウリスターノもサンパウロもこわされた。それだのに、得得と揑造記事を掲げてゐながらやられぬ邦字新聞が一つある。

全聖州優勝野球大會
二旬の後に迫る
各チームの顏振は？

全州的感激をこめて本年度優勝球大會は二旬の後に迫つてゐる。今既に判明してゐる各チームの顏振れを示せば

投捕遊一二三右中左

ミカド　高鈴安白杉潮横
養　野木寺井野戸溝　原川
バストス　有山齊渡澁園山干小金
村下藤部谷田中田澤
モチダス　北田清岡木谷清阿岡
原邊水部村地水部田

前年の覇者アリアンサ軍遂巡遲遲、出場に二の足を踏むの時、自他共に優勝候補を以て許すミカドあり、バストスはアリアンサに遠征して九對〇の苦盃を喫してゐるだけその後の猛練習が想はれ、斯進モチダス・クルゼス軍どこまで肉迫するか、其他未申込チームの下馬評と共に興味はいやが上にも高潮する。

ロテリヤで五十コントス

去る九日のフェデラルで五十コントスを當てた者がプロミツソンになる　一月に再渡航してきたものであるが　夢判斷でこの幸運　まだ一年と經たぬ間にさりとは果報者よともつぱらの評判

長女マリヤ エレーナ儀

豫ねゝ病氣の處療養相叶はず去る十二日死去致し翌十三日當地日本人會共同墓地に埋葬仕り候間此段謹告仕り候

追而葬送の際は御多忙中にも不拘御會葬被下尚多大の御香奠を忝うし有難く御禮申上候

實は一々御禮可申處取込中其の意を得ず略儀ながら以紙上御禮申上候

昭和五年十月

ソロカバナ線
アルヴアレス
マツシヤド驛
父　德田八十八
母　德田千鶴
バドリンニヨ
井手磯太郎
兄　德田エドアルド
妹　德田イルダ
親族總代
德田末德

妻ウタミ儀

永々病氣の處遂に養生不叶本月六日午前〇時三十分死去致しサントス共同墓地に埋葬仕り候間此段生前辱知諸彦に謹告仕り候

追而葬儀の際は御多忙中態々御會葬被下尚多大の御香奠を辱ふし有難御禮申上候

實は一々御禮可申處取込中其の意を不得略儀乍ら紙上を以て御禮申上候

昭和五年十月六日

夫　名嘉文五郎
長女　光子
次男　繁
次女　綾子
親族　新里紹慶
座喜味盛章
座喜味盛德
友人總代
與邦領仁五郎
上原直勝
古謝將義

在ブラジル日本人同仁會

衛生相談部

此たび本會内に衛生相談部を新設し左記各項の衛生上の通信相談に應ずることになりました。個人なると團体なるとを問はず遠慮なく御利用下さい

記

一、病氣並に保健上の凡ての相談
病狀はなるべく委しくお知らせ下さい、一般の參考となるものは質問者へ回答する外新聞紙上で發表します

二、土地開發に對する衛生上の相談
從來土地開發に際し大きな邪魔であつた風土病も本會の研究によつて僅かの注意と費用で豫防出來るやうになりました、新たに土地を購入し若しくは購入されんとする人は大体の地形面積等記入の上御質問下さい

三、住宅衛生に關する相談
在留邦人農家の住宅を見ると其かけた費用や努力の割合に非衛生的なものが多い、住宅は一日の疲れを休める所これをどうすれば衛生的に而して經濟的に建てられるかといふ相談

質問の文字は判り易く書き、封筒の上に『衛生相談部』と記されたし

一九三〇年十月

在ブラジル日本人同仁會
DOJINKAI
CAIXA, 2976 S. PAULO

躍進又躍進、各位の御引立によつて食慾戰線の最尖端を覗ふ。材料の鮮、調味の可、値段の廉、乞御試食。皆樣方の和洋食店

エスツダンテ四一　岸

NIPPAK SHIMBUN

Jornal Japonez de maior circulação no Brasil

Anno XVI | São Paulo — Quinta-feira, 30 de Outubro de 1930 | Num. 700

A situação no Brasil

Um movimento chefiado por altas patentes do Exercito e da Armada depoz o Governo Federal

Uma Junta Militar assumiu o Governo da Republica

Grandes regosijos em São Paulo - O novo Governo da Republica e do Estado - Varias notas

A uma hora da madrugada de 24 do corrente, na Capital Federal, irrompeu um movimento militar em continuação a revolta mineiro-gaúcha que já se alastrara por todo o paiz.

Tinha por fim esse movimento, ou antes essa contra-revolta dar término a essa sangrenta e fratricida lucta que dominava do Norte ao Sul.

E conseguiram o seu intento os bravos officiaes, retornando ao paiz inteiro a calma perdida.

A essa hora matinal reuniram-se no quartel general do Exercito o general Augusto Tasso Fragoso, general João de Deus Menna Barreto, general José F. Leite de Castro, general Firmino Borba e o general Pantaleão Telles Ferreira, todos elles generaes de brigada, que reunidos deliberaram dar fim a lucta que já se tinha estendido até a capital da Republica.

Foi approvada e incontinente posta em execução, a demissão do presidente da Republica sr. Washington Luis, pelos generaes Menna Barretto e Tasso Fragoso que, ás tres horas da manhã, deram cumprimento ao encargo de fazer retirar-se do poder o presidente da Republica. Este depois de confabular uma hora com os emmissarios revoltosos recusou-se a abandonar o poder, porém, com a benefica intervenção de d. Sebastião Leme resolveu afinal a entregar o seu posto.

Acompanhado do illustre prellado e do general Fragoso foi o ex-presidente conduzido ao forte de Copacabana onde se acha detido até ao dia 28 em que embarcará a bordo do vapor «Duilio», seguindo com licença da Junta Militar para a Europa.

O regosijo do povo

Na mesma manhã redemptora do dia 24 foi enviado um radiogramma para todo o paiz annunciando a victoria da revolução e dando por terminada a valorosa epopéa de regeneração politica iniciada pelos Estados da Parahyba, Minas e Rio Grande.

O povo de São Paulo, ás 10 horas da manhã, já sabedor da grata nova, começou a percorrer as ruas da cidade dando vivas a revolução, e em grandes massas empunhando a bandeira brasileira cantavam o hymno nacional. Esta manifestação durou todo o dia

O governo provisorio

O novo governo da Republica foi, provisoriamente, formado pelos generaes: João de Deus Menna Barreto, Augusto Tasso Fragoso, José F. Leite de Castro, Firmino Borba e Pantaleão Telles Ferreira, que assumiram a inteira responsabilidade da Nação.

Em nova reunião desta Junta Militar, foi accordado convidar o sr. Getulio Vargas para assumir a presidencia da Republica, visto ser este o nome invocado pelo povo brasileiro.

Varias notas de S. Paulo

Na tarde memoravel de 24 o povo na sua incontida alegria, usando como distintivo revolucionario, laços de flores vermelhas, assaltaram os jornaes que vehiculavam falsas noticias do governo deposto, empastellando-os completamente. Foram elles *A Gazeta, Fanfula, Correio Paulistano, Diario Allemão. Folha da Manhã, São Paulo Jornal* e *O Piccolo.*

O povo seguindo a saneadora campanha começou a arrombar e trazer para a rua os moveis, papeis e armações das casas de «jogo do bicho» e dos centros onde se reuniam os governistas, e fizeram enormes fogueiras queimando tudo.

Aos japonezes residentes no Estado de São Paulo

Já está organisado em São Paulo um Governo Provisorio, composto de personalidades do mais alto prestigio na sociedade paulista, no commercio, na industria, na lavoura, nas finanças e nas profissões liberaes.

Esse facto constitue uma plena garantia da rapida normalisação deste Estado, cuja direcção, confiada a pessoas tão experimentadas e de tão alto conceito, inspira desde já a inteira confiança de todo o povo paulista.

Em face do exposto, o *Nippak Shimbun*, concita a todos os japonezes residentes fóra e dentro deste Estado, de futuro grande e promissor, a continuarem na sua actividade habitual, no seu trabalho prospero e fecundo para, assim, dar mais uma prova de civismo e de amor entranhado ao patrio sólo que escolheu para viver com os seus e para na lucta pela existencia colher bons fructos para a velhice e dar mais valor as terras deste immenso e altruistico paiz.

Cada um na sua faina, cada um em seu mister deverá ser um soldado do progresso e do trabalho. Cada japonez deverá ser, agora mais do que nunca, o plantador da semente da arvore da ordem e do progresso cujo lenho ajudará os novos governadores a levantar e desfraldar a bandeira auri-verde desta vossa segunda patria, da patria dos vossos filhos e em fim do augusto Cruzeiro do Sul!

O Governo provisorio do Estado de São Paulo

Ao general Hastimphilo de Moura, digno militar de caracter nobre, altruistico e honrado foi entregue o governo do Estado de São Paulo.

O sr. general Hastimphilo de Moura, que, conforme noticiamos, asumira provisoriamente a presidencia do Estado, fez por decreto, as seguintes nomeações de auxiliares do governo:

Dr. José Carlo de Macedo Soares, para secretario do Interior;

dr. Plinio Barreto, para secretario da Justiça e segurança publica;

dr. José Maria Whitacker, para secretario da Fazenda e do Thesouro;

dr. Henrique de Souza Queiroz, para secretario da Agricultura, Industria e Commercio;

dr. Francisco Paes Leme de Monlevade, para secretario da Viação e Obras Publicas;

dr. José Joaquim Cardoso de Mello Netto, para prefeito da capital;

dr. Vicente Ráo, para chefe de policia;

drs. Francisco Mesquita e Joaquim Sampaio Vidal, para secretarios da chefia do governo;

coronel Palimercio de Rezende, para chefe da casa militar da chefia do governo;

e capitão Floriano Peixoto Torres Homem, para secretario particular do chefe do governo.

A noticia dessas nomeações correu celeramente, sendo geralmente bem recebida pela população. Assim muito antes da hora determinada para a posse dos auxiliares do governo provisorio, já o largo do Palacio se enchia de numerosa massa popular, que recebia com vivas demonstrações de sympathia os novos titulares, á sua chegada ao palacio do governo.

Louças, Artigos Japonezes e Nacionaes

K. NISHITANI

IMPORTADOR E EXPORTADOR

R. Conceição, 88

End. Teleg. NISHITANI

Caixa do Correio, 1134

RIO DE JANEIRO

DO JAPÃO

(Das Nossas Succursaes)

A Seda Japoneza

Os sem-trabalho no Japão - O prejuizo das fabricas de seda

O Japão está abarrotado de sedas. As principaes fabricas desses pannos de luxo prepararam stocks, que hoje, se fosse possivel, dariam para abastecer o mundo inteiro, sobrando ainda grandes reservas para os ricos do proprio imperio do Mikado.

Qual a causa de tamanha superproducção? Muito simples. Os productos nipponicos contavam com os mercados norte-americanos, onde se sommavam ás dezenas de milhões os consumidores. Aconteceu, porém, que esses ditos mercados, inesperadamente, se retrairam. Fecharam-se. Comparadamente com a exportação 1929, as fabricas japonezas perderam cerca de 30 % do consumo. E estão certas de que perderão muito mais. O prejuizo será fatalmente de cerca de cem milhões de yens.

Esses artigos que entopem os maiores depositos do imperio do Extremo Oriente poderiam, em parte, ser despachados para o Brasil, onde a seda japoneza é cara. Poderiam, mas não vem. O proteccionismo está vigilante.

Sem mercados, a crise da seda no Japão avolumou o numero dos sem-trabalho. Elles hoje orçam em perto de dois milhões de individuos...

Grave desastre maritimo

Collisão de Cruzadores japonezes

TOKIO, 23 — Communica-nos a agencia «Tokio Informations» que, por occasião das manobras da esquadra japoneza, realisadas em presença do Imperador, collidiram tres cruzadores um dos quaes, o «Abakuma», tendo ficado com sérias avarias, foi rebocado para Yokosuka.

O «Abakuma» é um dos cruzadores reformados nos estalleiros da marinha em Kobe, tendo sido apparelhado e equipado como cruzador de primeira classe. No actual desastre saiu com um rombo a estibordo de dois metros e meio.

NIPPAK SHIMBUN

Propriedade e direcção de:
SACK MIURA

Redactor da pagina brasileira José Solé

Redacção, Administração e Officinas
Rua da Liberdade, 146
Caixa Postal, 375
Telephone, 2-3926
Endereço Telegraphico "NIPPAK
SÃO PAULO – BRASIL

ASSIGNATURAS

Para o Brasil:

Por anno	30$000
Por semestre	16$000
Numero avulso	$500

Para o Exterior:

Por anno	60$000

ANNUNCIOS

Temos á disposição dos interessados uma labella completa de preços para annuncios nesta folha. Telephone 2-3926

A Emigração Japoneza para o Brasil

Numa entrevista concedida pelo embaixador do Japão junto ao governo brasileiro, publicada no "The Japan Advertiser", de Tokio, a 16 de Agosto do corrente anno, o sr. Akira Ariyoshi louva a acção do ministro das Relações Exteriores, mostrando a importancia da tarefa da demarcação dos limites do Brasil.

Relativamente ás questões economicas entre o Brasil e o Japão, diz o sr. embaixador Ariyoshi:

"Os productos japonezes foram primeiramente introduzidos no Brasil, pouco depois da guerra russo-japoneza; desde então, quasi 30 annos já passaram e, apesar disso, é muito pequeno o augmento das importações brasileiras de productos do Japão, o que se deve em grande parte á distancia que separa os dois paizes, além de outras razões, como a differença nos usos commerciaes, altas taxas tarifarias, o custo relativamente alto de producção das industrias japonezas, bem como o facto de que os productos japnezes encontrados nos mercados brasileiros não têm emprego pratico. Um augmento no volume nas transacções com o Brasil, apresenta-se como questão tão importante, como o foi a de fomentar a emigração para alli.

A Companhia de Immigração foi a primeira a contratar japonezes para o Brasil. Estabelecida em 1898, fracassou pouco depois. Em Abril de 1908, porém, seguiu para o Brasil, a bordo do "Kasado Marú", um grupo de 781 emigrantes, por intermedio da Agencia de "Kokoku-Shokumin Kaisha", empreza depois substituida pela "Takemura Shokumin Shokan, Tokyo, Imin Gosh Kaisha" e a "Nambei Shokumin Kabushiki Kaisha", até 1914, quando a grande guerra interrompeu a emigração européa para o Brasil.

A falta de mão de obra offereceu uma opportunidade á "Tokyo Imin Kaisha" e á "Nambei Shokumin Kaisha" e "Morioka Imin Kaisha" para entrar num accôrdo e organisar a "Brasil Imin Kumial". Esta nova organisação entrou em relações com o governo de São Paulo, para o transporte 5.000 japonezes, mediante contracto pelo prazo de 4 annos.

A "Kaigai Kogyo Kabushiki Kaisha" foi formada por cinco firmas, como partes componentes, por suggestão do sr. Kazue Shoda, ministro da Fazenda naquelle tempo, em 1917. Mais tarde, formou-se a "Kaigai Itjyu Rengokai", ou a Associação de Emigração, e alguns capitalistas foram ao Brasil onde compraram grandes terras para plantações

Em consequencia desses esforços, os japonezes agora estabelecidos no Brasil já attingem ao numero de 100.000. A historia da emigração japoneza cobre um pequeno periodo de 20 annos, emquanto a de Portugal, Hespanha, Italia, França e Allemanha vem do principio do XIX seculo, de modo que os emigrantes daquelles paizes são representados por cerca de 4 milhões de individuos.

A politica de emigração, considerada como um meio de solver os problelmas japonezes da falta de empregos, superpopulação e os relativos á alimentação entretanto, como solução ás questões de emprego e população, o problema deve ser considerado do ponto de vista do desenvolvimento do commercio japonez de além-mar.

O numero de japonezes no estrangeiro é pouco superior a ... 600.000, ao passo que os cidadões inglezes que residem fóra da Inglaterra são em numero de 12 milhões; os italianos que emmigraram para outros paizes attingem a 10 milhões; os allemães, que se estabeleceram na America, excedem de 10 milhões; os allemães empregados em empresas no estrangeiro são em numero maior de 2 milhões.

Ora, o Japão não está em situação de enviar tantos emigrantes, pois os occidentaes e americanos são excepcionalmente ciosos e suspeitam da nossa justa expansão nacional no estrangeiro. Até mesmo, estando o Brasil e outros paizes latino-americanos no ról dos que sympathisam com os emigrantes japonezes, o Japão deve ter todo o cuidado para que se não mallogre esse movimento."